

久慈市埋蔵文化財調査報告書 第19集

久慈市内遺跡詳細分布調査報告書VI

1995.3

岩手県久慈市教育委員会

久慈市埋蔵文化財調査報告書 第19集

久慈市内遺跡詳細分布調査報告書VI

1995.3

岩手県久慈市教育委員会

序

久慈市には多くの埋蔵文化財が分布しています。埋蔵文化財は、郷土の歴史を知るうえで貴重な文化遺産であり、それらを正しく理解し、保護・活用を図り、後世に伝えていかなければなりません。

近年、各種開発事業に伴い、埋蔵文化財の発掘調査件数が増加しています。開発事業と埋蔵文化財保護との調整を図るために、遺跡の分布状況や内容等を把握する必要があります。そのため、当教育委員会では平成元年度から国庫補助金及び県費補助金の交付を受けて、市内遺跡詳細分布調査を実施しており、平成6年度は侍浜町地区を対象として調査を実施しました。

本書はその成果をまとめたものであり、今後、埋蔵文化財保護を進めるうえでの一助となれば幸いです。

調査の実施にあたり、文化庁・岩手県教育委員会文化課をはじめ、関係各位の御指導、御協力をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

平成7年3月

久慈市教育委員会

教育長 長内俊雄

例　　言

- 1 本書は、平成6年度文化財保護事業として国庫及び県費補助金の交付を受けて久慈市教育委員会が実施した市内遺跡詳細分布調査の報告書である。
- 2 調査は久慈市教育委員会が主体となり実施した。
- 3 調査体制は次のとおりである。

事務局体制 社会教育課長 岩 泉 敏 明

郷土文化係長 末崎 順一

文化財調査員 千葉 啓 蔵

調査体制 調 査 員 千葉啓藏

屋外作業員 田中和子 畑中勝子

屋内作業員 田中和子 畑中勝子

- 4 石質鑑定は新田康夫氏に依頼した。
- 5 本書の編集、原稿執筆、図版作成、写真撮影等は千葉が担当した。
- 6 調査に関する資料は久慈市教育委員会が一括して保管してある。

目 次

序 文

例 言

第 I 章 分布調査の概要	1
第 II 章 調査結果	3
1 侍浜町桑畠地区	3
2 侍浜町外屋敷地区	9
3 侍浜町本町・向町地区	13
4 侍浜町保土沢・横沼地区	17
5 侍浜町白前地区	22
6 侍浜町北野地区	24
7 侍浜町本波地区	29
8 侍浜町長崎・堀切地区	32
9 まとめ	34

図版目次

第1図	分布調査対象範囲図	2
第2図	桑畠地区遺跡分布図	3
第3図	桑畠地区探集遺物(1)	5
第4図	桑畠地区探集遺物(2)	6
第5図	桑畠地区探集遺物(3)	7
第6図	桑畠地区探集遺物(4)	8
第7図	外屋敷地区遺跡分布図	9
第8図	外屋敷地区探集遺物(1)	10
第9図	外屋敷地区探集遺物(2)	11
第10図	外屋敷地区探集遺物(3)	12
第11図	本町・向町地区遺跡分布図	13
第12図	本町・向町地区探集遺物(1)	14
第13図	本町・向町地区探集遺物(2)	15
第14図	本町・向町地区探集遺物(3)	16
第15図	保土沢・横沼地区遺跡分布図	18
第16図	保土沢・横沼地区探集遺物(1)	19
第17図	保土沢・横沼地区探集遺物(2)	20
第18図	保土沢・横沼地区探集遺物(3)	21
第19図	白前地区遺跡分布図	22
第20図	白前地区探集遺物(1)	23
第21図	白前地区探集遺物(2)	24
第22図	北野地区遺跡分布図	25
第23図	北野地区探集遺物(1)	26
第24図	北野地区探集遺物(2)	27
第25図	北野地区探集遺物(3)	28
第26図	本波地区遺跡分布図	29
第27図	本波地区探集遺物(1)	30
第28図	本波地区探集遺物(2)	31
第29図	長崎・堀切地区遺跡分布図	32
第30図	長崎・堀切地区探集遺物	33

写真図版目次

第1図版	桑畠地区遺跡	35
第2図版	桑畠・外屋敷地区遺跡	36
第3図版	外屋敷地区遺跡	37
第4図版	外屋敷地区遺跡	38
第5図版	外屋敷・本町・向町地区遺跡	39
第6図版	向町地区遺跡	40
第7図版	向町・保土沢・横沼地区遺跡	41
第8図版	横沼地区遺跡	42
第9図版	横沼地区遺跡	43
第10図版	横沼・白前地区遺跡	44
第11図版	白前・北野地区遺跡	45
第12図版	北野・本波地区遺跡	46
第13図版	本波・長崎・堀切地区遺跡、 探集遺物(1)	47
第14図版	探集遺物(2)	48
第15図版	探集遺物(3)	49
第16図版	探集遺物(4)	50

第Ⅰ章 分布調査の概要

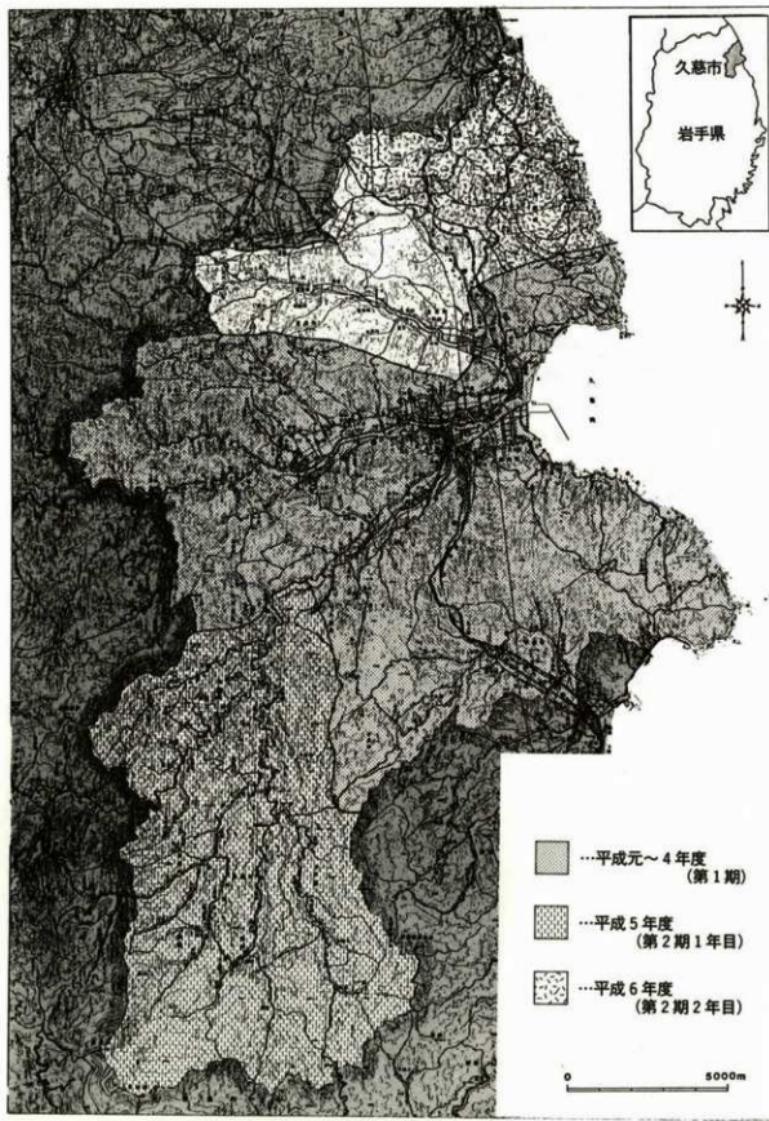
岩手県久慈市は北上山地北東部に位置し、経緯度は、東経141度38分～141度52分、北緯40度00分～40度17分である。広さは、東西21.10km、南北33.25km、面積は327.22km²である。九戸郡種市町・大野村・山形村・野田村及び下閉伊郡岩泉町に接し、東は太平洋に面する。久慈湾に注ぐ久慈川・長内川・夏井川流域・野田湾に注ぐ宇部川流域に主な集落が形成され、市域の約88%が山林原野である。気候は夏は涼しく、冬は温暖である。

久慈市内において、現在約330箇所の遺跡の所在が確認されている。主に、畠地などに利用されている箇所において遺跡の所在が確認されているが、山林地が大半を占めているため、未確認の遺跡がまだ多く存在するものと予想される。

近年、当市においても各種開発が急増しており、それらに伴う発掘調査件数も増加している。これらの各種開発と埋蔵文化財保護との調整に資するため、遺跡台帳を整備し、遺跡の保護を図ることを目的とし、当教育委員会では、第1期4年次、第2期3年次計画で国庫補助金及び県費補助金の交付を受け、市内遺跡詳細分布調査を実施している。第1期は平成元年度から平成4年度までの4年次で実施した。平成6年度は第2期3年次計画の2年目あたり、侍浜町地区を対象として分布調査を実施した（第1図）。

今年度は踏査による分布調査を実施し、その結果、対象地区において、周知の遺跡73箇所に加え、新たに46箇所の遺跡が発見された。遺跡台帳に登録されている箇所でも、現在、旧耕地あるいは植林されているため、遺物の採集が不可能な遺跡もあった。前述したように、山林地においては遺物の採集が不可能であるため、遺跡の所在が確認できない箇所もあることから、対象地区における遺跡数はさらに増加するものと予想される。なお、これまで埋蔵文化財包蔵地として知られていたにもかかわらず、遺跡台帳に未登録であった遺跡については、新規登録として取り扱うこととした。

調査の結果は、遺跡詳細分布調査カードに記載し、当教育委員会で保管している。



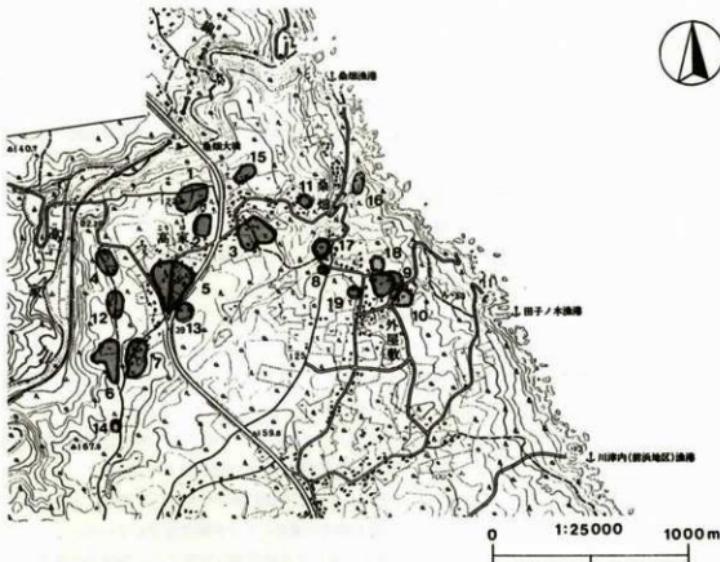
第1図 分布調査対象範囲図

第II章 調査結果

1 侍浜町桑畠地区（第2～6図、第1・2・13・14・16図版）

桑畠I遺跡

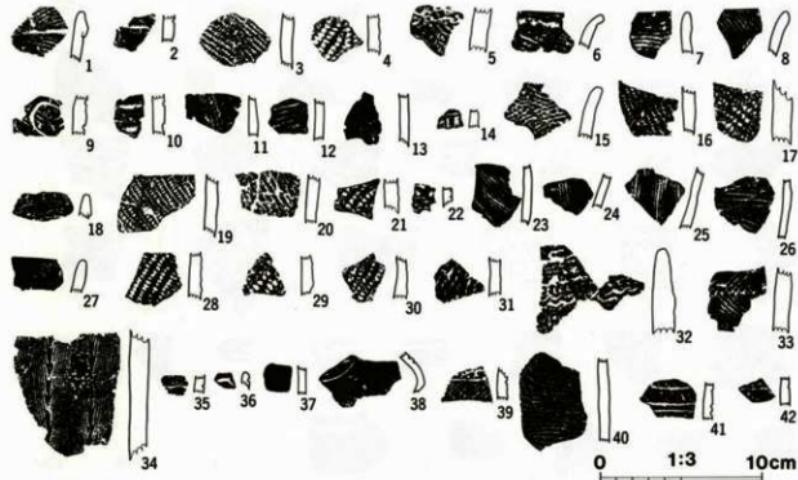
桑畠I遺跡は、標高約120mの平坦面に立地する。現状は畠地及び荒れ地である。縄文時代の遺跡として台帳登録されているが、大半が休耕地で荒れ地化しており、今回の調査では遺物は採集されなかった。



番号	遺跡名	県道番号	種別	遺構・遺物	所在地	備考
1	桑畠I遺跡	I G90.0174	散布地	縄文土器、石器	侍浜町字桑畠3-29	
2	桑畠II遺跡	I G90.0184	散布地	縄文土器（後期）、石器、フレーク	侍浜町字桑畠3-51-2	
3	桑畠III遺跡	I G90.0198	散布地	縄文土器（早・中期）、弥生土器	侍浜町字桑畠3-5-53	
4	桑畠IV遺跡	I G90.1110	散布地	縄文土器	侍浜町字桑畠3	
5	桑畠V遺跡	I G90.1113	散布地	縄文土器（前・後期）、フレーク	侍浜町字桑畠3-5-65	
6	桑畠VI遺跡	I G90.1150	散布地	縄文土器	侍浜町字桑畠2	
7	桑畠VII遺跡	I G90.1161	散布地	縄文土器（前・後期）、弥生土器	侍浜町字桑畠3-5-127	範囲拡大
8	桑畠VIII遺跡	I G90.1211	散布地	縄文土器（後期）	侍浜町字桑畠3-3-10	
9	桑畠IX遺跡	I G90.1224	散布地	縄文土器、弥生土器（後期）、土器器	侍浜町字桑畠3-40-13	範囲拡大
10	桑畠X遺跡	I G90.1225	散布地	縄文土器（前期）	侍浜町字桑畠3-40-30	
11	桑畠XI遺跡	I G90.0270	集落跡	縄文土器（早・中・後・晩期）、石器、土器器	侍浜町字桑畠3-3	旧桑畠I遺跡
12	桑畠XII遺跡	I G90.1120	集落跡	縄文土器（前・後期）、土器器	侍浜町字桑畠2	旧外星敷西遺跡
13	桑畠XIII遺跡	I G90.1134	集落跡	縄文土器（前・中期）、石斧、フレーク	侍浜町字桑畠3-5-102	旧桑畠II遺跡
14	桑畠XIV遺跡	I G90.1180	散布地	縄文土器（晩期）、弥生土器（後期）	侍浜町字桑畠2	旧七小出田遺跡
15	桑畠XV遺跡	I G90.0157	散布地	縄文土器（後期）	侍浜町字桑畠4-6	新規
16	桑畠XVI遺跡	I G90.0262	散布地	縄文土器（早・中期）、石器、フレーク	侍浜町字桑畠5	新規
17	桑畠XVII遺跡	I G90.0291	集落跡	縄文土器（前・後・晩期）、石器、石器、石器、フレーク	侍浜町字桑畠3-62-2	新規
18	桑畠XVIII遺跡	I G90.1203	散布地	縄文土器（後期）、石斧、フレーク、土器器	侍浜町字桑畠3-40-144	新規
19	桑畠XIX遺跡	I G90.1222	散布地	縄文土器（後期）	侍浜町字桑畠3-40-27	新規

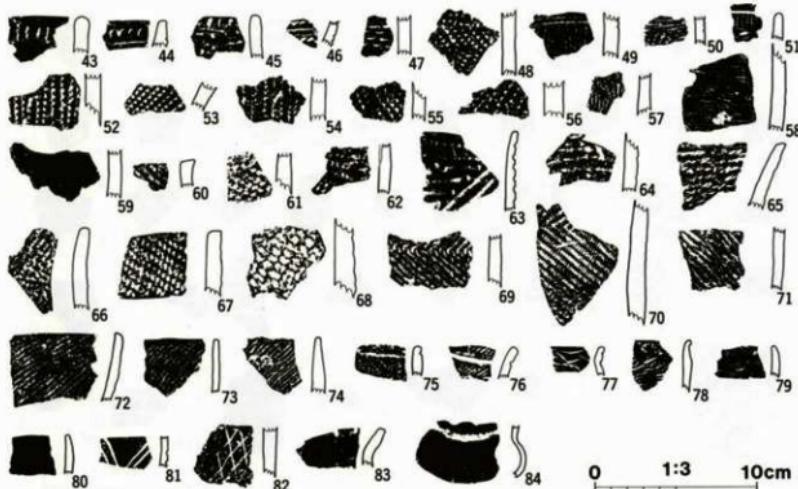
第2図 桑畠地区遺跡分布図

桑畠II遺跡	桑畠II遺跡は、標高約110mの北西から南東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。遺跡の東方は水田を挟んで沢が北流している。縄文土器、石鏃、フレークなどが採集された。
桑畠III遺跡	桑畠III遺跡は、標高約100m～110m、北から南に下る緩斜面に立地する。現状は桑畠などの畠地である。縄文時代及び弥生時代の遺跡として台帳登録されているが、今回の調査では遺物は採集されなかった。
桑畠IV遺跡	桑畠IV遺跡は、標高約130mの平坦面に立地する。現状は山林であるため、遺物の採集是不可能であったが、縄文時代の遺跡として台帳登録されている。
桑畠V遺跡	桑畠V遺跡は、標高約130mの南から北に下る緩斜面に立地する。現状は畠地及び宅地である。縄文土器、フレークが採集された。
桑畠VI遺跡	桑畠VI遺跡は、標高約150mの平坦面に立地する。現状は山林及び荒れ地であるため、遺物の採集是不可能であったが、縄文時代の遺跡として台帳登録されている。
桑畠VII遺跡	桑畠VII遺跡は、標高約140mの南から北に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。縄文土器が採集された。
桑畠VIII遺跡	桑畠VIII遺跡は、標高約100mのほぼ平坦面に立地する。現状は山林である。林道が通され地山が露出している箇所で縄文土器が採集された。
桑畠IX遺跡	桑畠IX遺跡は、標高約70m～90mの西から東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。縄文土器、弥生土器、土師器、フレークなどが採集された。
桑畠X遺跡	桑畠X遺跡は、標高約70mの南東から北西に下る緩斜面に立地する。現状は畠地・宅地である。縄文土器が採集された。
桑畠XI遺跡	桑畠XI遺跡は、標高約80mの北西から南東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地・宅地である。縄文土器、石匙、フレークなどが採集された。
桑畠XII遺跡	桑畠XII遺跡は、標高約140mの西から東に下る緩斜面に立地する。現状は山林であるため、遺物の採集是不可能であったが、縄文時代の遺跡として台帳登録されている。
桑畠XIII遺跡	桑畠XIII遺跡は、標高約140mの南から北に下る緩斜面に立地する。現状は山林であるため、遺物の採集是不可能であったが、縄文時代の遺跡として台帳登録されている。
桑畠XIV遺跡	桑畠XIV遺跡は、標高約160mの南から北に下る緩斜面に立地する。現状は山林であるため、遺物の採集是不可能であったが、縄文時代の遺跡として台帳登録されている。
桑畠XV遺跡	桑畠XV遺跡は、標高約110mのほぼ平坦面に立地する。現状は畠地である。縄文土器、弥生土器が採集された。
桑畠XVI遺跡	桑畠XVI遺跡は、標高約50mのほぼ平坦面に立地する。現状は畠地である。縄文土器、石鏃が採集された。
桑畠XVII遺跡	桑畠XVII遺跡は、標高約80m～90mの南東から北西に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。多量の縄文土器、石鏃、石匙、磨石などの石器が採集された他、フレークの散布量も多く、集落跡が存在する可能性が高い。
桑畠XVIII遺跡	桑畠XVIII遺跡は、標高約80m～90mの西から東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。縄文土器、土師器、石斧、フレークが採集された。
桑畠XIX遺跡	桑畠XIX遺跡は、標高約105mの西から東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。縄文土器が採集された。



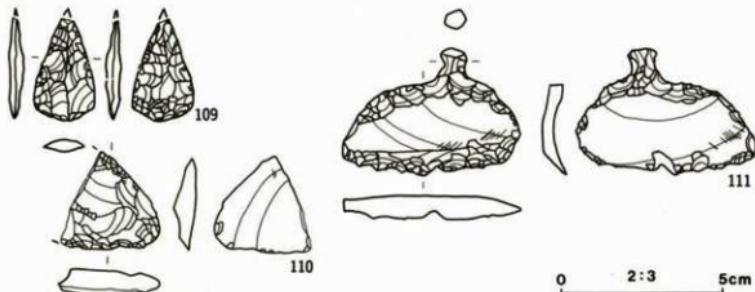
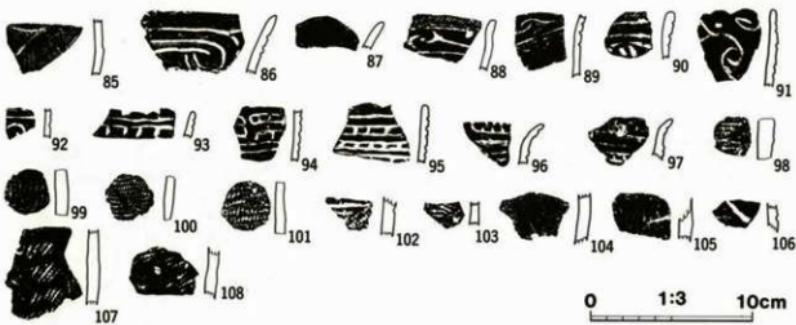
番号	遺跡名	器種	文様	様	備考	写真図版
1	桑烟I遺跡	繩文土器深鉢	折返し口縁、L R 単節繩文			第13回版1
2	桑烟II遺跡	繩文土器深鉢	沈線			第13回版2
3	桑烟II遺跡	繩文土器深鉢	L R 単節繩文			第13回版3
4	桑烟V遺跡	繩文土器深鉢	R L 単節繩文		繩組合	第13回版4
5	桑烟V遺跡	繩文土器深鉢	L R 単節繩文、縹結文			第13回版5
6	桑烟V遺跡	繩文土器深鉢	L R 単節繩文			第13回版6
7	桑烟V遺跡	繩文土器深鉢	L無節繩文			第13回版7
8	桑烟V遺跡	繩文土器深鉢?	R L 単節繩文			第13回版8
9	桑烟V遺跡	繩文土器深鉢	沈線文、捺余文			第13回版9
10	桑烟V遺跡	繩文土器鉢?	沈線文		精製	第13回版10
11	桑烟V遺跡	繩文土器深鉢	捺余文			第13回版11
12	桑烟V遺跡	繩文土器深鉢	捺余文		精製	第13回版12
13	桑烟V遺跡	繩文土器深鉢	無文			第13回版13
14	桑烟VI遺跡	繩文土器深鉢	沈線文(施起縫?)			第13回版14
15	桑烟VI遺跡	繩文土器深鉢	捺余文(文差?)		繩組合	第13回版15
16	桑烟VI遺跡	繩文土器深鉢	L R 単節繩文			第13回版16
17	桑烟VI遺跡	繩文土器深鉢	R L 単節繩文			第13回版17
18	桑烟VI遺跡	繩文土器深鉢	折返し口縁			第13回版18
19	桑烟VII遺跡	繩文土器深鉢	R L 単節繩文			第13回版19
20	桑烟VII遺跡	繩文土器深鉢	L無節繩文			第13回版20
21	桑烟VII遺跡	繩文土器深鉢	R L 単節繩文			第13回版21
22	桑烟IX遺跡	弥生土器深鉢	沈線、交互刺突文			第13回版22
23	桑烟IX遺跡	弥生土器深鉢	継繩文(R L)			第13回版23
24	桑烟IX遺跡	弥生土器深鉢	継繩文(R L)			第13回版24
25	桑烟IX遺跡	弥生土器深鉢	継繩文(R L)			第13回版25
26	桑烟IX遺跡	弥生土器深鉢?	捺余文			第13回版26
27	桑烟IX遺跡	土器器表	外ヨコナデ、内ヨコミガキ			第13回版27
28	桑烟IX遺跡	繩文土器深鉢	L R 単節繩文		繩組合	第13回版28
29	桑烟IX遺跡	繩文土器深鉢	L R 単節繩文		繩組合	第13回版29
30	桑烟IX遺跡	繩文土器深鉢	L R 単節繩文		繩組合	第13回版30
31	桑烟X遺跡	繩文土器深鉢	L R 単節繩文(0段多条?)		繩組合	第13回版32
32	桑烟XI遺跡	繩文土器深鉢	横継文、半輪竹管連続押引削目		繩組合	第13回版33
33	桑烟XI遺跡	繩文土器深鉢	羽状繩文(R L、R L)		繩組合	第13回版34
34	桑烟XI遺跡	繩文土器深鉢	木目状燃系文		繩組合	第13回版31
35	桑烟XI遺跡	繩文土器深鉢	沈線			第13回版35
36	桑烟XI遺跡	繩文土器鉢?	沈線		精製	第13回版36
37	桑烟XI遺跡	繩文土器口?	無文、黒色研磨		精製	第13回版37
38	桑烟X V遺跡	繩文土器口?	沈線文		精製	第13回版38
39	桑烟X V遺跡	繩文土器深鉢	沈線、L R 単節繩文			第13回版39
40	桑烟X Y遺跡	繩文土器深鉢	R L 单節繩文		精製	第13回版40
41	桑烟X Y遺跡	弥生土器深鉢	沈線、R L 单節繩文			第13回版41
42	桑烟X Y遺跡	弥生土器深鉢	沈線、R L 单節繩文			第13回版42

第3図 桑烟地区採集遺物(1)



番号	遺跡名	器種	文様	備考	写真版
43	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	連続刻目	織維合	第13回版43
44	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	爪形連続刻目、沈線	織維合	第13回版44
45	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	爪形連続刻目、沈線	織維合	第13回版45
46	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	爪形連続刻目、沈線	織維合	第13回版46
47	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	爪形刻目	織維合	第13回版47
48	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	口唇上貝殻復縫文、貝殻復縫文、爪形刻目	織維合	第13回版48
49	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	貝殻復縫文（横位、竪位）	織維合	第13回版49
50	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	貝殻復縫文（横位）	織維合	第13回版50
51	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	貝殻復縫文（斜位、方向変え）	織維合	第13回版51
52	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	貝殻復縫文（竪位）	織維合	第13回版52
53	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	貝殻復縫文（斜位）	織維合	第13回版53
54	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	貝殻復縫文（竪位）	織維合	第13回版54
55	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	貝殻復縫文（竪位）		第13回版55
56	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	貝殻復縫文（竪位）		第13回版56
57	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	沈線文（貝殻による？）	織維合	第13回版57
58	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	条痕文	織維合	第13回版58
59	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	条痕文、幾ミガキ	織維合	第13回版59
60	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	R L 単節縫文、口唇上回転縫文	織維合	第13回版60
61	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	羽状縫文（R L）	織維合	第13回版61
62	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	R L 単節縫文	織維合	第13回版62
63	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	押引沈線文	織維合	第13回版63
64	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	押引沈線文	織維合	第13回版64
65	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	続結文	織維合	第13回版65
66	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	羽状縫文（R L）	織維合	第13回版66
67	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	R L R複節縫文	織維合	第13回版67
68	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	R L R複節縫文？	織維合	第13回版68
69	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	羽状縫文（R L、L R）	織維合	第13回版69
70	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	羽状縫文（R L）織維合		第13回版70
71	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節縫文（0段多条）	織維合	第13回版71
72	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節縫文		第13回版72
73	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節縫文		第14回版 1
74	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節縫文		第14回版 2
75	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	原体圧痕		第14回版 3
76	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	沈線、L R 単節縫文		第14回版 4
77	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器鉢	沈線文		第14回版 5
78	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器鉢	L R 单節縫文		第14回版 6
79	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器鉢	L R 单節縫文		第14回版 7
80	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器鉢	無文		第14回版 8
81	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器鉢	沈線文、L R 单節縫文		第14回版 9
82	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器深鉢	網目状燃余文		第14回版10
83	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器器	無文		第14回版11
84	桑畠 X VI 遺跡	縄文土器器	無文		第14回版12

第4図 桑畠地区採集遺物(2)

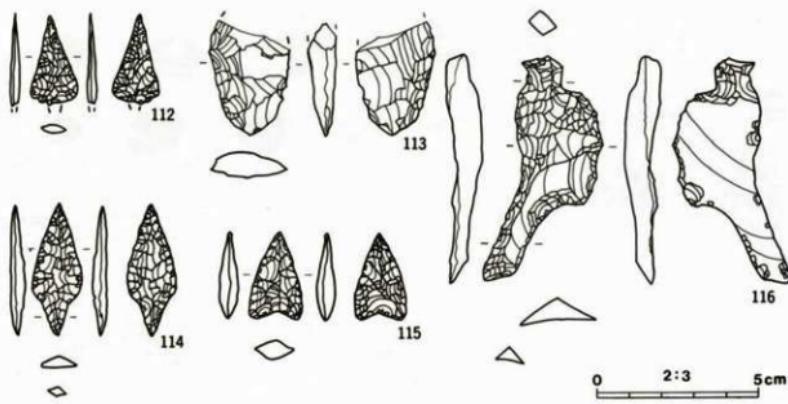


番号	遺跡名	器種	文様	備考	写真図版
85	桑畠X VI遺跡	繩文土器鉢	磨消繩文、LR単節繩文		第14回版13
86	桑畠X VI遺跡	繩文土器深鉢	沈線文		第14回版14
87	桑畠X VI遺跡	繩文土器深鉢	波状口縁、無文		第14回版15
88	桑畠X VI遺跡	繩文土器鉢	玉抱き三叉文、LR単節繩文	精製	第14回版16
89	桑畠X VI遺跡	繩文土器鉢	三叉文、LR単節繩文	半精製	第14回版17
90	桑畠X VI遺跡	繩文土器鉢	沈線文、LR単節繩文	精製	第14回版18
91	桑畠X VI遺跡	繩文土器縁口?	沈線文、黒色研磨	精製	第14回版19
92	桑畠X VI遺跡	繩文土器鉢	沈線文	精製	第14回版20
93	桑畠X VI遺跡	繩文土器鉢	半圓伏文	精製	第14回版21
94	桑畠X VI遺跡	繩文土器鉢	半圓伏文	精製	第14回版22
95	桑畠X VI遺跡	繩文土器鉢	半圓伏文	精製	第14回版23
96	桑畠X VI遺跡	繩文土器鉢	沈線文	精製	第14回版24
97	桑畠X VI遺跡	繩文土器鉢	沈線	精製	第14回版25
98	桑畠X VI遺跡	土製円盤	LR単節繩文	繩合	重量9.1g 第14回版26
99	桑畠X VI遺跡	土製円盤	LR単節繩文		重量8.0g 第14回版27
100	桑畠X VI遺跡	土製円盤	LR単節繩文		重量5.3g 第14回版28
101	桑畠X VI遺跡	土製円盤	LR単節繩文		重量6.3g 第14回版29
102	桑畠X VII遺跡	繩文土器深鉢	沈線、LR単節繩文		第14回版30
103	桑畠X VII遺跡	繩文土器深鉢	LR単節繩文		第14回版31
104	桑畠X VII遺跡	土部破壊	外ヘラミガキ、内ヘラミガキ		第14回版32
105	桑畠X VII遺跡	土部破壊	外ヘラミガキ、内ヘラミガキ		第14回版33
106	桑畠X IX遺跡	繩文土器深鉢	沈線文		第14回版34
107	桑畠X IX遺跡	繩文土器深鉢	LR単節繩文		第14回版35
108	桑畠X IX遺跡	繩文土器深鉢	LR単節繩文		第14回版36

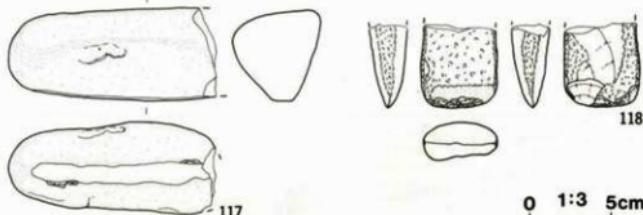
計測値、重量の欄の()内の数値は欠損品の現存値

番号	遺跡名	器種	形態	計測値(単位:cm)			重 量 (単位:g)	石 質	写 真 図 版	備 考
				長さ	幅	厚さ				
109	桑畠II遺跡	石鏃	円基	(3.1)	1.9	0.4	(2.2)	硬質頁岩	第16回版51	
110	桑畠III遺跡	スクレイパー		(3.0)	(3.0)	(0.7)	(6.3)	硬質頁岩	第16回版52	
111	桑畠X VI遺跡	石匙	横形	3.9	5.6	0.7	12.5	硬質頁岩	第16回版53	

第5図 桑畠地区採集遺物(3)



0 2:3 5cm



0 1:3 5cm

計測値、重量の欄の()内の数値は欠損品の現存値

番号	遺跡名	器種	形態	計測値(単位cm)			重量 (単位g)	石質	写真図版	備考
				長さ	幅	厚さ				
112	桑畠X VI遺跡	石錐	凸基有茎	(2.8)	1.5	0.3	(1.0)	硬質頁岩	第16回版54	
113	桑畠X VII遺跡	両面加工石器		(3.6)	2.2	(0.9)	(6.7)	硬質頁岩	第16回版55	
114	桑畠X VII遺跡	石錐	凸基有茎	4.0	1.6	0.4	2.1	硬質頁岩	第16回版56	
115	桑畠X VIII遺跡	石錐	凹基無茎	2.7	1.6	5.0	2.1	硬質頁岩	第16回版57	
116	桑畠X VIII遺跡	石匙	鍔形	7.0	3.7	1.1	13.1	硬質頁岩	第16回版58	
117	桑畠X VII遺跡	磨石	断面三角形	6.7	(12.8)	5.4	(581.0)	花崗岩	第16回版77	
118	桑畠X VII遺跡	打製石斧		(5.1)	4.6	(2.3)	(85.8)	閃綠岩	第16回版78	

第6図 桑畠地区採集遺物(4)

2 侍浜町外屋敷地区（第7～10図、第2～5・14・16図版）

外屋敷I遺跡は、標高約100mの南西から北東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地・宅地である。縄文土器、土師器、フレークなどが採集された。

外屋敷II遺跡は、標高約60～70mの南西から北東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。縄文土器、土師器、石鎌が採集された。

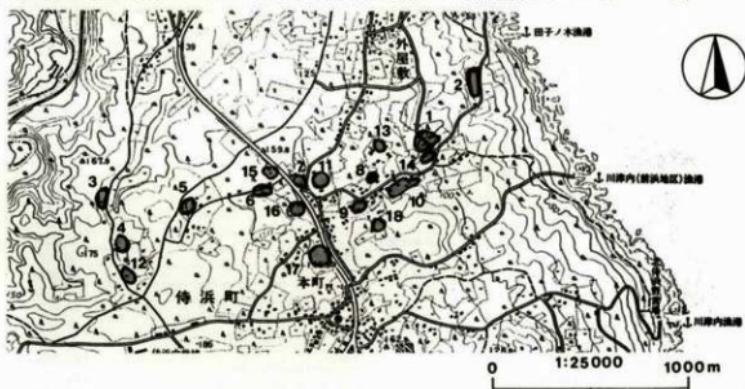
外屋敷III遺跡は、標高約170mのほぼ平坦面に立地する。現状は荒れ地及び山林であるため遺物の採集は不可能であった。縄文時代、古代の遺跡として台帳登録されている。

外屋敷IV遺跡は、標高約160mの南東から北西に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。縄文土器、土師器が採集された。

外屋敷V遺跡は、標高約160mの北東から南西に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。弥生土器が採集された。

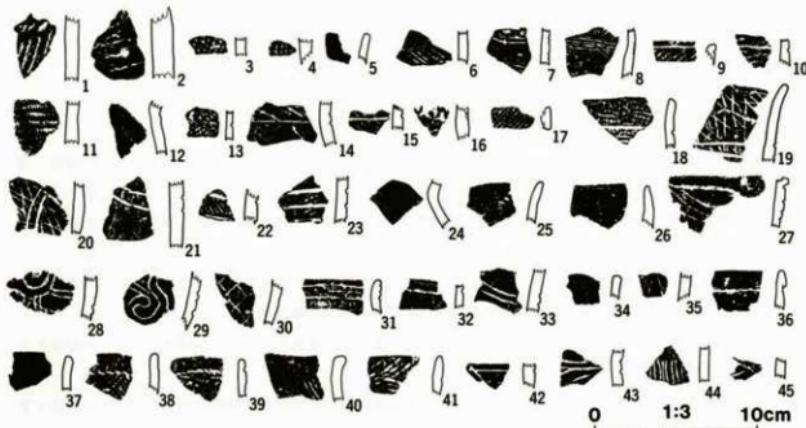
外屋敷VI遺跡は、標高約150mの北西から南東に下る緩斜面に立地する。現状は荒れ地・畠地であるが遺物は採集されなかった。縄文時代、古代の遺跡として台帳登録されている。

外屋敷I遺跡
外屋敷II遺跡
外屋敷III遺跡
外屋敷IV遺跡
外屋敷V遺跡
外屋敷VI遺跡



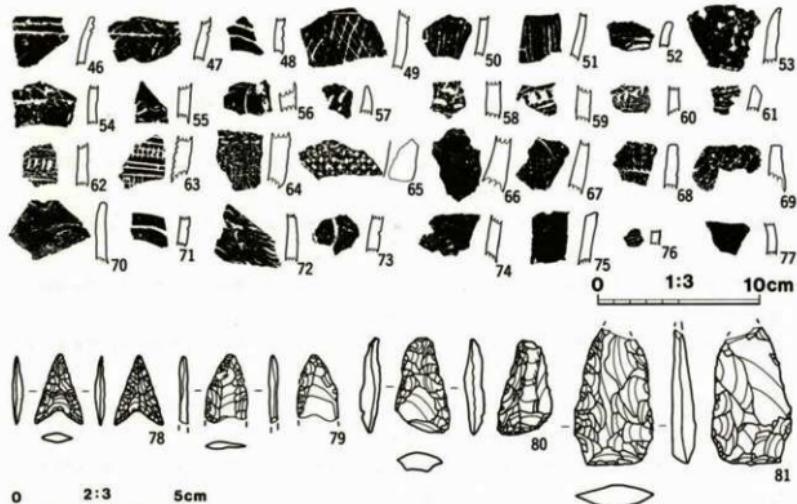
番号	遺跡名	県遺跡コード	種別	遺構・遺物	所在地	備考
1	外屋敷I遺跡	I G90.1295	集落跡	縄文土器(早・前・後期)、土師器	侍浜町字外屋敷6-30-3	
2	外屋敷II遺跡	I G90.1258	散布地	縄文土器(後期)、石鎌、土師器	侍浜町字外屋敷6-30-7	
3	外屋敷III遺跡	I G90.2029	散布地	縄文土器(後期)、土師器	侍浜町字外屋敷6-30-2	旧七小出II遺跡
4	外屋敷IV遺跡	I G90.2140	散布地	縄文土器(中・後・晚期)、土師器	侍浜町字外屋敷3-5-3	
5	外屋敷V遺跡	I G90.2123	散布地	縄文土器(後期)、弥生土器	侍浜町字外屋敷6-10-4	
6	外屋敷VI遺跡	I G90.2116	散布地	縄文土器(前・後期)、土師器	侍浜町字外屋敷6-10-5	
7	外屋敷VII遺跡	I G90.2109	散布地	縄文土器(後期)	侍浜町字外屋敷6-9	
8	外屋敷VIII遺跡	I G90.2203	集落跡	縄文土器(前・後期)	侍浜町字外屋敷6-30-1	
9	外屋敷IX遺跡	I G90.2222	散布地	縄文土器(早・後・晚期)	侍浜町字外屋敷6-36-1	旧本町遺跡
10	外屋敷X遺跡	I G90.2214	集落跡	縄文土器(中・後期)、石斧、フレーク	侍浜町字外屋敷6-31	
11	外屋敷XI遺跡	I G90.2200	散布地	縄文土器(後期)	侍浜町字外屋敷6	旧外屋敷遺跡
12	外屋敷XII遺跡	I G90.2150	散布地	縄文土器(中・晚期)	侍浜町字外屋敷3-5-1	旧七小出I遺跡
13	外屋敷XIII遺跡	I G90.1283	散布地	縄文土器(後期)、弥生土器、土師器	侍浜町字外屋敷6-30-6	新規
14	外屋敷XIV遺跡	I G90.1295	散布地	縄文土器(後期)	侍浜町字外屋敷6-30-1	新規
15	外屋敷XV遺跡	I G90.1197	散布地	縄文土器(早・前期)、石鎌、石錐、フレーク	侍浜町字外屋敷6-30-6	新規
16	外屋敷XVI遺跡	I G90.2199	散布地	縄文土器(早・後期)、石鎌、石斧	侍浜町字外屋敷6-64	新規
17	外屋敷XVII遺跡	I G90.2240	散布地	縄文土器(後期)	侍浜町字外屋敷7-11	新規
18	外屋敷XVIII遺跡	I G90.2233	散布地	縄文土器(後期)	侍浜町字外屋敷6-33	新規

第7図 外屋敷地区遺跡分布図



番号	遺跡名	器種	文様	備考	写真版
1	外屋敷I遺跡	縄文土器深鉢	貝紋複線文	織合	第14回版37
2	外屋敷I遺跡	縄文土器深鉢	貝紋複線文	織合	第14回版38
3	外屋敷I遺跡	縄文土器深鉢	貝紋複線文	第14回版39	
4	外屋敷I遺跡	縄文土器深鉢	貝紋複線文	第14回版40	
5	外屋敷I遺跡	縄文土器深鉢	無文	第14回版41	
6	外屋敷I遺跡	縄文土器深鉢	L無節繩文	第14回版42	
7	外屋敷I遺跡	縄文土器深鉢	沈線文	第14回版43	
8	外屋敷I遺跡	縄文土器深鉢	沈線文	第14回版44	
9	外屋敷II遺跡	縄文土器深鉢	折返し口縁、沈線、L R 単節繩文	第14回版45	
10	外屋敷II遺跡	縄文土器深鉢	沈線、L R 単節繩文	第14回版46	
11	外屋敷II遺跡	縄文土器深鉢	R L 単節繩文	第14回版47	
12	外屋敷II遺跡	土師器壺	外ヘラナデ、内ヘラナデ	第14回版48	
13	外屋敷IV遺跡	縄文土器深鉢	沈線文、L R 単節繩文	第14回版49	
14	外屋敷IV遺跡	土師器壺	沈線文、朝毛目、内ヘラナデ	第14回版50	
15	外屋敷V遺跡	縄文土器深鉢	沈線、R L 单節繩文	第14回版51	
16	外屋敷V遺跡	弥生土器深鉢	交差刺突文	第14回版52	
17	外屋敷VI遺跡	縄文土器深鉢	折返し口縁、L R 单節繩文	第14回版53	
18	外屋敷VI遺跡	縄文土器深鉢	口唇上原体往復、沈線、L R 单節繩文	第14回版54	
19	外屋敷VI遺跡	縄文土器深鉢	網目状燃系文、沈線文	第14回版55	
20	外屋敷VI遺跡	縄文土器深鉢	網目状燃系文、沈線文	第14回版56	
21	外屋敷VI遺跡	縄文土器深鉢	沈線文	第14回版57	
22	外屋敷VII遺跡	縄文土器深鉢	沈線文、R L 单節繩文	第14回版58	
23	外屋敷VII遺跡	縄文土器深鉢	沈線文、游獣文、L R 单節繩文	第14回版59	
24	外屋敷VII遺跡	縄文土器壺	沈線文	第14回版60	
25	外屋敷VII遺跡	縄文土器深鉢	無文	第14回版61	
26	外屋敷VII遺跡	縄文土器深鉢	無文	第14回版62	
27	外屋敷VII遺跡	縄文土器深鉢	陰帯、沈線文、ボタン状突起	第14回版63	
28	外屋敷VII遺跡	縄文土器深鉢	沈線文	第14回版64	
29	外屋敷VIII遺跡	縄文土器深鉢	沈線文	第14回版65	
30	外屋敷VIII遺跡	縄文土器深鉢	網目状燃系文	第14回版66	
31	外屋敷IX遺跡	縄文土器深鉢	沈線文	第14回版67	
32	外屋敷IX遺跡	縄文土器深鉢	沈線文	第14回版68	
33	外屋敷IX遺跡	縄文土器深鉢	沈線文	第14回版69	
34	外屋敷IX遺跡	弥生土器深鉢	網目状燃系文	第14回版70	
35	外屋敷IX遺跡	縄文土器深鉢	網目状沈線文	第14回版71	
36	外屋敷X遺跡	縄文土器深鉢	折返し口縁、無文	第14回版72	
37	外屋敷X遺跡	縄文土器深鉢	無文	第14回版73	
38	外屋敷X遺跡	縄文土器深鉢	原体往復、L R 单節繩文	第14回版74	
39	外屋敷X遺跡	縄文土器深鉢	原体往復、L無節	第14回版75	
40	外屋敷X遺跡	縄文土器深鉢	原体往復、L無節	第14回版76	
41	外屋敷X遺跡	縄文土器深鉢	羽状繩文（L無節）	第14回版77	
42	外屋敷X遺跡	縄文土器深鉢	沈線文	第14回版78	
43	外屋敷X遺跡	縄文土器深鉢	沈線文	第14回版79	
44	外屋敷X遺跡	弥生土器深鉢	燃系文	第14回版80	
45	外屋敷XI遺跡	縄文土器深鉢	沈線文	第14回版81	

第8図 外屋敷地区探集遺物(1)



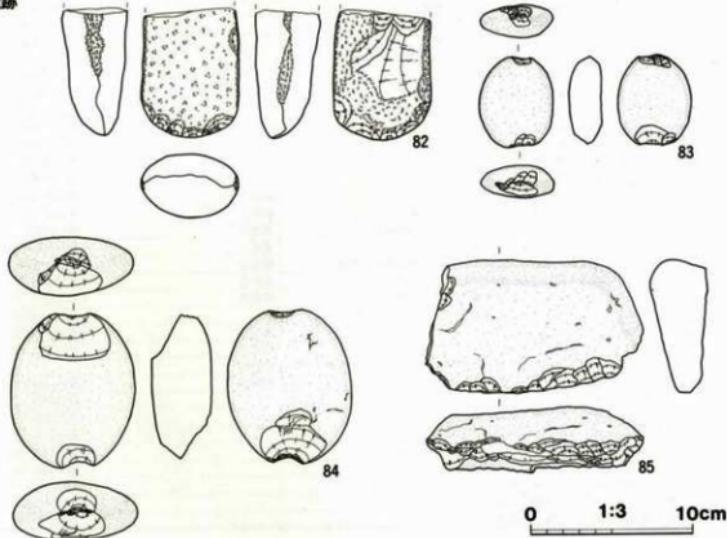
番号	遺跡名	器種	形態	様	備考	写真図版
46	外屋敷X III遺跡	縞文土器深鉢	沈線			第14回版83
47	外屋敷X III遺跡	縞文土器深鉢	沈線、L R 単節縞文			第14回版84
48	外屋敷X III遺跡	縞文土器深鉢	沈線、R L 単節縞文			第14回版85
49	外屋敷X III遺跡	縞文土器深鉢	沈線、網目状縞文			第14回版86
50	外屋敷X III遺跡	先生土器深鉢	輪縞文 (R L)			第14回版87
51	外屋敷X III遺跡	先生土器深鉢	縞文 (R L)			第14回版88
52	外屋敷X IV遺跡	縞文土器深鉢	沈縞文、口唇上突起			第14回版82
53	外屋敷X IV遺跡	縞文土器深鉢	無文、口唇上刻目			第14回版89
54	外屋敷X IV遺跡	縞文土器深鉢	網目状縞文?			第14回版90
55	外屋敷X IV遺跡	縞文土器深鉢	網縞文			第14回版91
56	外屋敷X IV遺跡	縞文土器深鉢	沈縞文			第14回版92
57	外屋敷X V遺跡	縞文土器深鉢	爪形通続刻目			第14回版93
58	外屋敷X V遺跡	縞文土器深鉢	爪形通続刻目			第14回版94
59	外屋敷X V遺跡	縞文土器深鉢	爪形通続刻目、沈縞文			第14回版95
60	外屋敷X V遺跡	縞文土器深鉢	爪形通続刻目、貝殻腹縞文			第14回版96
61	外屋敷X V遺跡	縞文土器深鉢	貝殻腹縞文			第14回版97
62	外屋敷X V遺跡	縞文土器深鉢	爪形通続刻目、貝殻腹縞文、沈縞			第14回版98
63	外屋敷X V遺跡	縞文土器深鉢	通続刻目、沈縞文格子伏			第14回版99
64	外屋敷X V遺跡	縞文土器深鉢	貝殻腹縞文 (縱位、横位)			第14回版100
65	外屋敷X V遺跡	縞文土器深鉢	貝殻腹縞文			第14回版101
66	外屋敷X V遺跡	縞文土器深鉢	条痕文			第14回版102
67	外屋敷X V遺跡	縞文土器深鉢	条痕文			第14回版103
68	外屋敷X VI遺跡	縞文土器深鉢	口唇上貝殻腹縞文、貝殻腹縞文 (縦後横1条)			第14回版104
69	外屋敷X VI遺跡	縞文土器深鉢	口唇上刻目、貝殻腹縞文			第14回版104
70	外屋敷X VI遺跡	縞文土器深鉢	口唇上押圧、無文			第14回版105
71	外屋敷X VI遺跡	縞文土器深鉢	沈縞文			第14回版106
72	外屋敷X VI遺跡	縞文土器深鉢	沈縞、L 無節			第14回版107
73	外屋敷X VII遺跡	縞文土器深鉢	沈縞文、L R 単節縞文			第14回版108
74	外屋敷X VII遺跡	縞文土器深鉢	L R 単節縞文			第14回版109
75	外屋敷X VII遺跡	縞文土器深鉢	無文			第14回版110
76	外屋敷X VII遺跡	縞文土器深鉢	沈縞			第14回版111
77	外屋敷X VII遺跡	縞文土器鉢	無文			第14回版112

計測値、重量の欄の()内の数値は欠損品の現存値

番号	遺跡名	器種	形態	計測値 (単位cm)		重量 (単位g)	石質	写真図版	備考
				長さ	幅				
78	外屋敷II遺跡	石鏟	凹基無茎	2.2	1.5	0.3	0.6	硬質頁岩	第16回版59
79	外屋敷X V遺跡	石鏟	-	(2.1)	1.2	0.3	(0.8)	硬質頁岩	第16回版60
80	外屋敷X V遺跡	スクリーパー		2.9	1.6	0.6	1.2	硬質頁岩	第16回版61
81	外屋敷X V遺跡	石鏟		(4.2)	2.4	0.7	(8.0)	硬質頁岩	第16回版62

第9図 外屋敷地区探集遺物(2)

- 外屋敷Ⅶ遺跡 外屋敷Ⅶ遺跡は、標高約140mの北東から南西に下るやや急な斜面に立地する。現状は畠地である。縄文土器が採集された。
- 外屋敷Ⅷ遺跡 外屋敷Ⅷ遺跡は、標高約120mの北西から南東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。縄文土器、フレークが採集された。
- 外屋敷Ⅸ遺跡 外屋敷Ⅸ遺跡は、標高約130mの南から北に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。縄文土器が採集された。
- 外屋敷Ⅹ遺跡 外屋敷Ⅹ遺跡は、標高約110~120mの南西から北東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。縄文土器、石斧、フレークが採集された。
- 外屋敷Ⅺ遺跡 外屋敷Ⅺ遺跡は、標高約135mのほぼ平坦面に立地する。現状は荒れ地・畠地である。縄文土器の細片が1点採集された。
- 外屋敷Ⅻ遺跡 外屋敷Ⅻ遺跡は、標高約165mのほぼ平坦面に立地する。現状は山林であるため遺物の採集は不可能であったが、縄文時代の遺跡として台帳登録されている。
- 外屋敷ⅩⅢ遺跡 外屋敷ⅩⅢ遺跡は、標高約120mの北西から南東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。縄文土器、弥生土器、土師器が採集された。
- 外屋敷ⅩⅣ遺跡 外屋敷ⅩⅣ遺跡は、標高約90~100mの南西から北東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。



計測値、重量の欄の()内の数値は欠損品の現存値

番号	遺跡名	器種	形態	計測値(単位cm)			重量 (単位g)	石質	写真図版	備考
				長さ	幅	厚さ				
82	外屋敷Ⅹ遺跡	打製石斧		(8.0)	5.9	(4.0)	(288.0)	花崗閃緑岩	第16回版79	
83	外屋敷Ⅺ遺跡	石錐		5.5	4.5	2.0	72.1	花崗岩	第16回版80	
84	外屋敷ⅩⅢ遺跡	石錐		9.5	7.6	3.6	357.6	硬砂岩	第16回版81	
85	外屋敷ⅩⅣ遺跡	磨石		8.2	13.4	3.5	574.1	花崗岩	第16回版82	

第10図 外屋敷地区採集遺物(3)

地・水田である。縄文土器が採集された。

外屋敷X V遺跡は、標高約150mの北西から南東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。縄文土器、石錐、石鏟、フレークなどが採集された。

外屋敷X VI遺跡は、標高約150mの北から南に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。縄文土器、石錐、磨石、フレークなどが採集された。

外屋敷X VII遺跡は、標高約145mの北西から南東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。縄文土器が採集された。

外屋敷X VIII遺跡は、標高約130mの西から東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地・牧草地である。縄文土器が採集された。

外屋敷X V

遺跡

外屋敷X VI

遺跡

外屋敷X VII

遺跡

外屋敷X VIII

遺跡

3 侍浜町本町・向町地区（第11～14図、5～7・14・16図版）

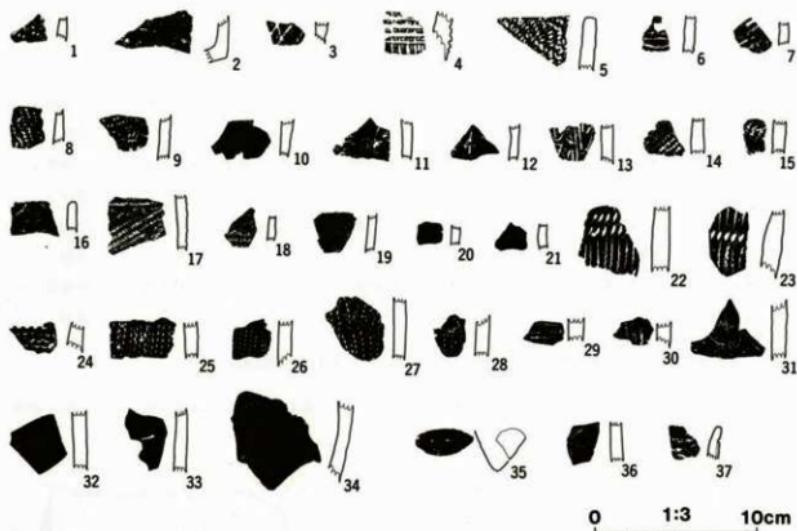
本町 I 遺跡は、標高約150mの南西から北東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地・牧草地である。土師器の細片が1点採集された。

本町 I 遺跡



番号	道 路 名	遺跡コード	種 別	道 案 ・ 遺 物	所 在 地	備 考
1	本町 I 遺跡	I G90.2148	散布地	縄文土器（後期）	侍浜町字外屋敷6-25	
2	本町 II 遺跡	I G90.2187	散布地	縄文土器	侍浜町字本町9-50-2	
3	本町 III 遺跡	I G90.2252	散布地	縄文土器（後期）	侍浜町字外屋敷7-7	
4	本町 IV 遺跡	I G90.2263	散布地	縄文土器（早・前・後期）	侍浜町字本町7-72	
5	本町 V 遺跡	I G90.0107	散布地	縄文土器（前期）、土師器	侍浜町字本町9	
6	木戸場遺跡	J G90.0135	集落跡	縄文土器（前・後・晩期）、土師器	侍浜町字木戸9-101-1	
7	向町 I 遺跡	I G90.2257	散布地	縄文土器、土師器？	侍浜町字本町7-81-3	
8	向町 II 遺跡	I G90.2246	散布地	縄文土器（早・後期）、石斧、フレーク	侍浜町字本町7-4-40	
9	向町 III 遺跡	I G90.2371	散布地	縄文土器（後期）、土師器	侍浜町字向町7-131-3	範囲拡大
10	向町 IV 遺跡	J G00.2372	散布地	縄文土器（後期）、石斧	侍浜町字向町7-131-23	
11	向町 V 遺跡	J G00.0322	散布地	縄文土器（後期）	侍浜町字向町7-131-10	
12	向町 VI 遺跡	J G00.0333	散布地	土師器	侍浜町字向町7-131-33	
13	向町 VII 遺跡	J G00.0234	散布地	縄文土器（後期）、土師器	侍浜町字向町8-21	旧向町 I ～ IV 遺跡
14	向町八幡原北止遺跡	J G00.0227	散布地	縄文土器（中・晩期）	侍浜町字向町7	
15	向町 VIII 遺跡	I G90.2291	散布地	縄文土器（後期）	侍浜町字向町9-6-3	新規
16	向町 IX 遺跡	J G00.0205	散布地	縄文土器（後期）	侍浜町字向町7-88-32	新規
17	向町 X 遺跡	J G00.0207	散布地	縄文土器（後期）	侍浜町字向町7-134-7	新規
18	向町 XI 遺跡	J G90.0311	散布地	縄文土器（後期）	侍浜町字向町7-131-10	新規

第11図 本町・向町地区遺跡分布図



0 1:3 10cm

番号	遺跡名	器種	文様	備考	写真図版
1	本町 I 遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節縄文		第14回版113
2	本町 I 遺跡	縄文土器深鉢	無文、底部ナデ		第14回版114
3	本町 II 遺跡	縄文土器深鉢	網目状燃系文		第14回版115
4	本町 IV 遺跡	縄文土器深鉢	沈線文（底後横）		第14回版116
5	本町 IV 遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節縄文		第14回版117
6	本町 IV 遺跡	縄文土器深鉢	沈線文、燃系文		第14回版118
7	本町 IV 遺跡	縄文土器深鉢	燃系文		第14回版119
8	本町 V 遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節縄文	織維合	第14回版120
9	本町 V 遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節縄文	織維合	第14回版121
10	本町 V 遺跡	土師器櫻	外ヘラミガキ、内刷毛目		第14回版122
11	本町 V 遺跡	土師器櫻	外ヘラミガキ、内刷毛目		第14回版123
12	本町 V 遺跡	土師器櫻	外ヘラミガキ、内刷毛目		第14回版124
13	木戸場遺跡	縄文土器深鉢	木目状燃系文	織維合	第14回版125
14	木戸場遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節縄文		第14回版126
15	木戸場遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節縄文		第14回版127
16	木戸場遺跡	縄文土器深鉢	無文、ミガキ		第14回版128
17	木戸場遺跡	後北式土器	網文（R L）、微隆起帶上朱筆		第14回版129
18	木戸場遺跡	後北式土器	網文（R L）		第14回版130
19	木戸場遺跡	後北式土器	無文、内外ミガキ		第14回版131
20	向町 I 遺跡	土師器櫻	外ヘラミガキ、内ヘラナデ		第14回版132
21	向町 I 遺跡	土師器櫻	外磨擦、内刺落		第14回版133
22	向町 II 遺跡	縄文土器深鉢	爪形連続刻目、貝殻腹縁文	織維合	第14回版134
23	向町 II 遺跡	縄文土器深鉢	爪形連続刻目、貝殻腹縁文	織維合	第14回版135
24	向町 II 遺跡	縄文土器深鉢	貝殻腹縁文	織維合	第14回版136
25	向町 II 遺跡	縄文土器深鉢	貝殻腹縁文	織維合	第14回版137
26	向町 II 遺跡	縄文土器深鉢	貝殻腹縁文	織維合	第14回版138
27	向町 II 遺跡	縄文土器深鉢	貝殻腹縁文	織維合	第14回版139
28	向町 II 遺跡	縄文土器深鉢	貝殻腹縁文	織維合	第14回版140
29	向町 II 遺跡	縄文土器深鉢	沈線？、条痕？	織維合	第14回版141
30	向町 II 遺跡	縄文土器深鉢	沈線？、条痕？	織維合	第14回版142
31	向町 II 遺跡	縄文土器深鉢	条痕	織維合	第14回版143
32	向町 II 遺跡	縄文土器深鉢	無文、ミガキ		第14回版144
33	向町 II 遺跡	縄文土器深鉢	貝殻腹縁文	織維合	第14回版145
34	向町 II 遺跡	縄文土器深鉢	条痕	織維合	第14回版146
35	向町 II 遺跡	縄文土器深鉢	無文	織維合	第14回版147
36	向町 II 遺跡	縄文土器深鉢	条縞文	織維合	第14回版148
37	向町 II 遺跡	縄文土器深鉢	原体往復、L R 単節縄文？		第14回版149

第12図 本町・向町地区採集遺物(1)

本町II遺跡は、標高約165～170mの南西から北東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。今回の調査で遺物は採集されなかったが、縄文時代の遺跡として台帳登録されている。

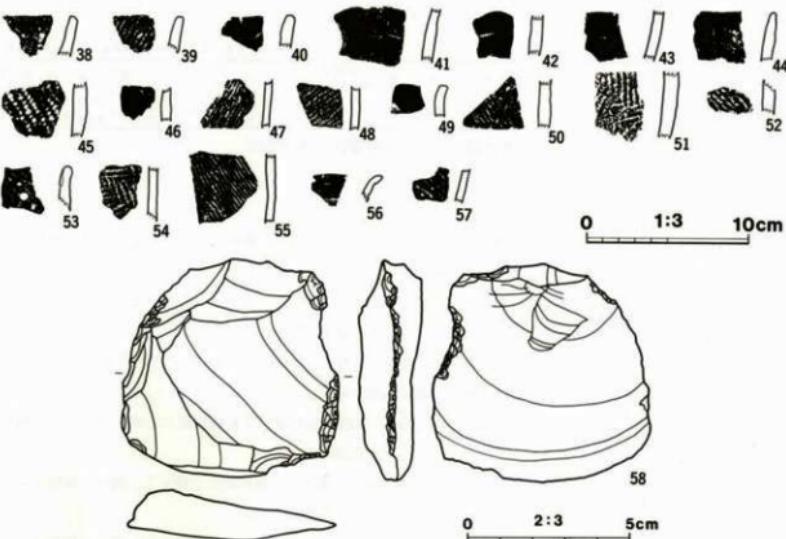
本町III遺跡は、標高約140mの南西から北東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。縄文土器、フレークが採集された。

本町IV遺跡は、標高約140mの南西から北東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。

本町II遺跡

本町III遺跡

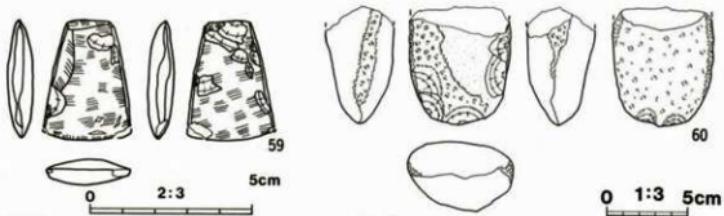
本町IV遺跡



番号	遺跡名	器種	文様	種	備考	写真図版
38	向町田遺跡	縄文土器深鉢	R L 単節縄文			第14回版150
39	向町田遺跡	縄文土器深鉢	R L 単節縄文			第14回版151
40	向町田遺跡	土師器甕	内外ヨコナゲ			第14回版152
41	向町田遺跡	土師器甕	外ヘラミガキ、内ヘラミガキ			第14回版153
42	向町田遺跡	土師器甕	外ヘラミガキ、内ヘラミガキ			第14回版154
43	向町田遺跡	土師器甕	外ヘラミガキ、内ヘラミガキ			第14回版155
44	向町田遺跡	土師器甕	外ヘラナゲ、内ナデ			第14回版156
45	向町N遺跡	縄文土器深鉢	R L 単節縄文			第14回版157
46	向町N遺跡	縄文土器深鉢	無文			第14回版158
47	向町V遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節縄文			第14回版159
48	向町V遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節縄文			第14回版160
49	向町V遺跡	縄文土器深鉢	無文			第14回版161
50	向町V遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節縄文			第14回版162
51	向町V遺跡	縄文土器深鉢	R L 単節縄文			第14回版163
52	向町V遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節縄文			第14回版164
53	向町V遺跡	縄文土器深鉢	R L 単節縄文			第14回版165
54	向町X遺跡	縄文土器深鉢	羽状縄文（L R）			第14回版166
55	向町X遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節縄文			第14回版167
56	向町X遺跡	縄文土器深鉢	沈縄文、L R 単節縄文			第14回版168
57	向町X遺跡	縄文土器深鉢	R L 単節縄文			第14回版169

番号	遺跡名	器種	形態	計測値、重量の欄の（ ）内の数値は欠損品の現存値					
				計測値（単位cm）	重量	石質	写真図版	備考	
				長さ	幅	厚さ	（単位g）		
58	向町II遺跡	スクレイバー		7.7	6.7	1.9	71.5	硬質頁岩	第16回版63

第13図 本町・向町地区採集遺物(2)



第14図 本町・向町地区採集遺物(3)

番号	遺跡名	器種	形態	計測値(単位cm)			重量 (単位g)	石質	写真図版	備考
				長さ	幅	厚さ				
59	向町II遺跡	小形磨製石斧		3.7	(2.7)	0.8	(10.1)	粘板岩	第16回版64	
60	向町VI遺跡	打製石斧		(7.3)	(6.3)	(4.2)	(260.1)	閃綠岩	第16回版83	

- る。縄文土器が採集された。
- 本町V遺跡** 本町V遺跡は、標高約155mの南西から北東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。縄文土器、土師器が採集された。
- 木戸場遺跡** 木戸場遺跡は、標高約160～170mの西から東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地・山林及び宅地である。縄文土器、後北式土器が採集された。
- 向町I遺跡** 向町I遺跡は、標高約110～120mの南西から北東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地・原野及び山林である。縄文土器が採集された。
- 向町II遺跡** 向町II遺跡は、標高約95～100mの南西から北東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。縄文土器、石斧、フレークが採集された。
- 向町III遺跡** 向町III遺跡は、標高約90mの南西から北東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地・荒れ地である。縄文土器、土師器、フレークが採集された。
- 向町IV遺跡** 向町IV遺跡は、標高約90mの南西から北東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地・荒れ地である。縄文土器、石斧が採集された。
- 向町V遺跡** 向町V遺跡は、標高約100mの西から東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地・荒れ地である。縄文土器が採集された。
- 向町VI遺跡** 向町VI遺跡は、標高約95mの西から東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地・荒れ地である。今回の調査で遺物は採集されなかったが、縄文時代の遺跡として台帳登録されている。
- 向町VII遺跡** 向町VII遺跡は、標高約135m～140mの南西から北東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地・山林である。縄文土器、土師器が採集された。
- 向町農協倉庫北遺跡** 向町農協倉庫北遺跡は、標高約125m～130mの南西から北東に下る緩斜面に立地する。現状は山林・荒れ地及び宅地である。遺物は採集されなかったが、縄文時代の遺跡として台帳登録されている。
- 向町VIII遺跡** 向町VIII遺跡は、標高約155mの南東から北西に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。縄文土器が採集された。
- 向町IX遺跡** 向町IX遺跡は、標高約130～140mの北から南に下る緩斜面に立地する。現状は畠地・荒れ地である。縄文土器が採集された。

向町X遺跡は、標高約120mの南東から北西に下る緩斜面に立地する。現状は畠地・水田である。縄文土器、フレークが採集された。

向町X遺跡

向町XI遺跡は、標高約105mの南西から北東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。縄文土器が採集された。

向町XI遺跡

4 侍浜町保土沢・横沼地区（第15～18図、第7～10・14～16図版）

保土沢遺跡は、標高約180mの西から東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地・宅地である。今回の調査では遺物は採集されなかったが、弥生時代の遺跡として台帳登録されている。

保土沢遺跡

保土沢II遺跡は、標高約165～170mの北から南に下る緩斜面に立地する。現状は畠地・宅地である。縄文土器、弥生土器、土師器、アメリカ式石鐵、フレークなどが採集された。

保土沢II遺跡

保土沢北遺跡は、標高約175mの北東から南西に下る緩斜面に立地する。現状は荒れ地である。今回の調査では遺物は採集されなかったが、縄文時代の遺跡として台帳登録されている。

保土沢北遺跡

保土沢南遺跡は、標高約175mのほぼ平坦面に立地する。現状は山林・宅地であるため遺物の採集是不可能であったが、縄文時代の遺跡として台帳登録されている。

保土沢南遺跡

保土沢III遺跡は、標高約125mの南西から北東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。縄文土器が採集された。

保土沢III遺跡

保土沢IV遺跡は、標高約135mの南東から北西に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。縄文土器、フレークが採集された。

保土沢IV遺跡

保土沢V遺跡は、標高約170mの北西から南東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地・宅地である。縄文土器が採集された。

保土沢V遺跡

横沼I遺跡は、標高約130～135mの南西から北東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。縄文土器が採集された。

横沼I遺跡

横沼II遺跡は、標高約60mの西から東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地・山林である。遺物は採集されなかったが、縄文時代の遺跡として台帳登録されている。

横沼II遺跡

横沼III遺跡は、標高約60mの南西から北東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地・山林である。縄文土器が採集された。

横沼III遺跡

横沼IV遺跡は、標高約60mの西から東に下るやや急な斜面に立地する。現状は畠地である。縄文土器、フレークが採集された。

横沼IV遺跡

横沼V遺跡は、標高約30mの西から東に下る緩斜面に立地する。現状は荒れ地・山林である。遺物は採集されなかったが、古代の遺跡として台帳登録されている。

横沼V遺跡

横沼VI遺跡は、標高約105mの西から東に下る緩斜面に立地する。現状は荒れ地・山林及び畠地である。縄文土器が採集された。

横沼VI遺跡

横沼VII遺跡は、標高約110mの南西から北東に下る緩斜面に立地する。現状は山林・畠地である。縄文土器が採集された。

横沼VII遺跡

横沼VIII遺跡は、標高約135～140mの北西から南東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。縄文土器が採集された。

横沼VIII遺跡

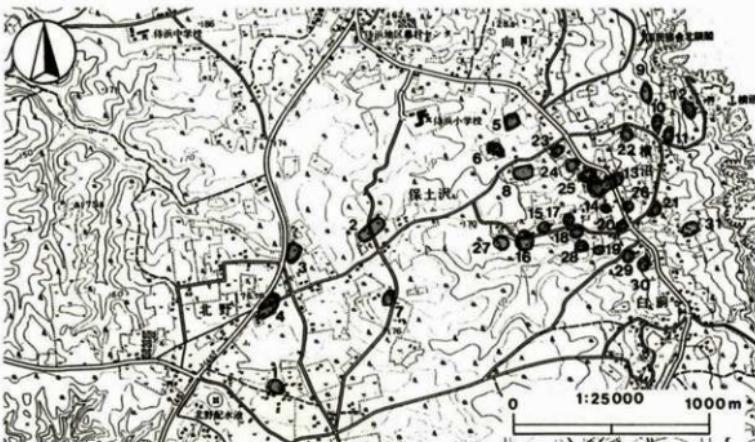
横沼IX遺跡は、標高約140mの南西から北東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地・荒れ

横沼IX遺跡

地である。縄文土器、フレークが採集された。

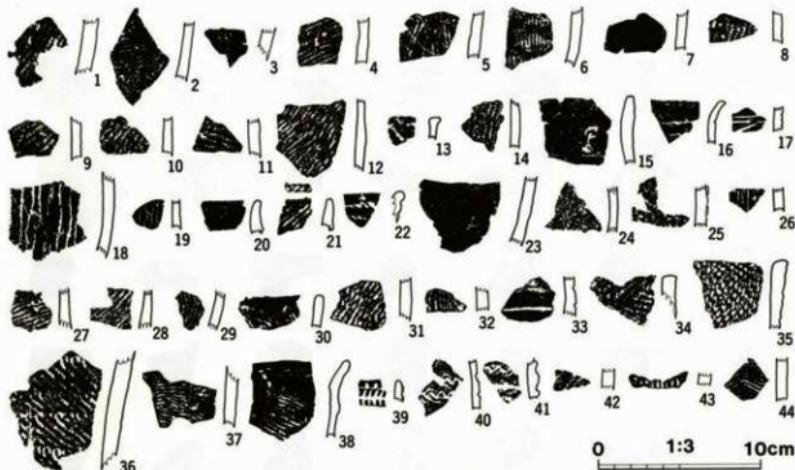
横沼 X 遺跡 横沼 X 遺跡は、標高約130mの西から東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地・山林である。縄文土器が採集された。

横沼 XI 遺跡 横沼 XI 遺跡は、標高約120mの南から北に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。縄文土器、フレークが採集された。



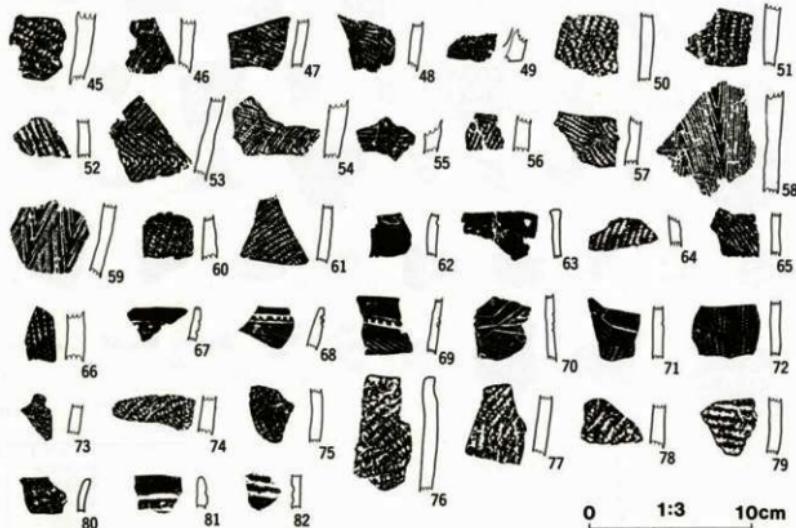
番号	遺跡名	県遺跡コード	種別	遺構・遺物	所在地	備考
1	保土沢遺跡	J G 00.1187	散布地	弥生土器	待泊町字北野10-216	
2	保土沢Ⅰ遺跡	J G 00.1202	散布地	縄文土器(前期)、弥生土器、土器鋸、アメリカ式石器	待泊町字保土沢43-96	
3	保土沢Ⅱ遺跡	J G 00.1109	散布地	縄文土器(後期)	待泊町字保土沢5-25-2	
4	保土沢Ⅲ遺跡	J G 00.1137	集落跡	弥生土器	待泊町字北野10-217-2	
5	保土沢Ⅳ遺跡	J G 00.0249	散布地	縄文土器(後期)	待泊町字保土沢9-6-1	新規
6	保土沢Ⅴ遺跡	J G 00.0258	散布地	縄文土器(後期)	待泊町字保土沢9-115	新規
7	保土沢Ⅵ遺跡	J G 00.1233	散布地	縄文土器(後期)	待泊町字保土沢9-45-5	新規
8	横沼 I 遺跡	J G 00.0370	散布地	縄文土器(後期)	待泊町字横沼9-144	
9	横沼 II 遺跡	J G 00.0337	上層	石器	待泊町字横沼9-26	
10	横沼 III 遺跡	J G 00.0357	散布地	縄文土器(後期)	待泊町字横沼9-7-10	
11	横沼 IV 遺跡	J G 00.0367	散布地	縄文土器(後期)	待泊町字横沼9-12	
12	横沼 V 遺跡	J G 00.0359	散布地	土器鋸	待泊町字横沼	
13	横沼 VI 遺跡	J G 00.0384	集落跡	縄文土器(前・後期)、石器	待泊町字横沼9-57	
14	横沼 VII 遺跡	J G 00.0395	散布地	縄文土器(前期)	待泊町字横沼9-70	
15	横沼 VIII 遺跡	J G 00.0301	散布地	縄文土器(前期)、弥生土器	待泊町字保土沢9-123	
16	横沼 IX 遺跡	J G 00.0310	散布地	弥生土器	待泊町字横沼9-155	
17	横沼 X 遺跡	J G 00.0302	散布地	縄文土器(後・晩期)	待泊町字横沼9-15	
18	横沼 XI 遺跡	J G 00.1314	散布地	縄文土器(後期)	待泊町字横沼9-107	
19	横沼 XII 遺跡	J G 00.1314	散布地	縄文土器(前・中・後期)	待泊町字横沼10-107	
20	横沼 XII 遺跡	J G 00.1305	散布地	縄文土器(早期)	待泊町字横沼9-87	
21	横沼 X Ⅲ 遺跡	J G 00.1306	散布地	縄文土器(前・後期)	待泊町字横沼9-45	
22	横沼 X Ⅳ 遺跡	J G 00.0355	散布地	縄文土器(後期)	待泊町字横沼9-68	
23	横沼 X Ⅴ 遺跡	J G 00.0352	散布地	縄文土器(前期)	待泊町字横沼9-38	
24	横沼 X Ⅵ 遺跡	J G 00.0362	散布地	縄文土器(前期)	待泊町字横沼9-7	
25	横沼 X Ⅶ 遺跡	J G 00.0363	散布地	縄文土器(前期)	待泊町字横沼9-56	
26	横沼 X Ⅷ 遺跡	J G 00.0385	散布地	縄文土器(前・後期)	待泊町字横沼9-20	
27	横沼 X Ⅸ 遺跡	J G 00.1268	散布地	縄文土器(後期)	待泊町字横沼9-44	
28	横沼 X Ⅹ 遺跡	J G 00.1313	散布地	縄文土器(早期)、弥生土器	待泊町字横沼10	
29	横沼 X Ⅺ 遺跡	J G 00.1305	散布地	縄文土器(前期)	待泊町字横沼9-18-97	
30	横沼 X Ⅻ 遺跡	J G 00.1315	散布地	縄文土器(前・後期)	待泊町字横沼	
31	横沼 X Ⅼ 遺跡	J G 00.0398	散布地	縄文土器(前・後期)	待泊町字横沼9-11-2	新規

第15図 保土沢・横沼地区遺跡分布図



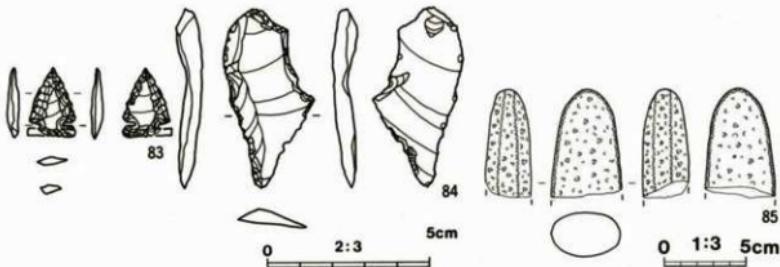
番号	遺跡名	器種	文様	備考	写真図版
1	保土沢II遺跡	縄文土器深鉢	R L 単節縄文		第14回版170
2	保土沢II遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節縄文		第14回版171
3	保土沢II遺跡	縄文土器深鉢	撫余文?		第14回版172
4	保土沢III遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節縄文		第14回版173
5	保土沢III遺跡	縄文土器深鉢	網目状撫余文		第14回版174
6	保土沢IV遺跡	縄文土器深鉢	L 無筋縄文		第14回版175
7	保土沢IV遺跡	縄文土器深鉢	無文、内外ミガキ		第14回版176
8	保土沢IV遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節縄文		第14回版177
9	保土沢IV遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節縄文		第14回版178
10	保土沢IV遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節縄文		第14回版179
11	保土沢V遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節縄文		第15回版1
12	横沼I遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節縄文		第15回版2
13	横沼I遺跡	縄文土器深鉢	無文、台形?		第15回版3
14	横沼II遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節縄文		第15回版4
15	横沼IV遺跡	縄文土器深鉢	無文		第15回版5
16	横沼IV遺跡	縄文土器深鉢	無文		第15回版6
17	横沼IV遺跡	縄文土器深鉢	沈線文		第15回版7
18	横沼IV遺跡	縄文土器深鉢	撫余文		第15回版8
19	横沼IV遺跡	縄文土器深鉢	撫余文		第15回版9
20	横沼V遺跡	縄文土器深鉢	折返し口縁、無文		第15回版10
21	横沼VI遺跡	縄文土器深鉢	折返し口縁、L R 単節縄文、口唇上縄文回転		第15回版11
22	横沼VI遺跡	縄文土器深鉢	原体庄張		第15回版12
23	横沼VI遺跡	縄文土器深鉢	無文		第15回版13
24	横沼VII遺跡	縄文土器深鉢	L 無筋縄文		第15回版14
25	横沼IX遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節縄文	織維合	第15回版15
26	横沼IX遺跡	縄文土器深鉢	沈線文		第15回版16
27	横沼IX遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節縄文		第15回版17
28	横沼X遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節縄文		第15回版18
29	横沼X遺跡	縄文土器深鉢	R L 単節縄文		第15回版19
30	横沼XII遺跡	縄文土器深鉢	撫余文?		第15回版20
31	横沼XII遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節縄文		第15回版21
32	横沼XII遺跡	縄文土器深鉢	撫余文		第15回版22
33	横沼XII遺跡	縄文土器深鉢	沈線文		第15回版23
34	横沼頂遺跡	縄文土器深鉢	羽状縄文 (L R, L R)	織維合	第15回版24
35	横沼頂遺跡	縄文土器深鉢	複節縄文?	織維合	第15回版25
36	横沼頂遺跡	縄文土器深鉢	ループ文 (R L)	織維合	第15回版26
37	横沼頂遺跡	縄文土器深鉢	L 無筋	織維合?	第15回版27
38	横沼頂遺跡	縄文土器深鉢	L 無筋		第15回版28
39	横沼XIII遺跡	縄文土器深鉢	貼付隆帶、連続刻目		第15回版29
40	横沼XIII遺跡	縄文土器深鉢	沈線文、貝殻復縄文	織維合	第15回版30
41	横沼XIII遺跡	縄文土器深鉢	沈線文、貝殻復縄文、押引沈線文	織維合	第15回版31
42	横沼XIII遺跡	縄文土器深鉢	貝殻復縄文	織維合	第15回版32
43	横沼XIII遺跡	縄文土器深鉢	貝殻復縄文	織維合	第15回版33
44	横沼XIII遺跡	縄文土器深鉢	押引沈線文	織維合	第15回版34

第16図 保土沢・横沼地区採集遺物(1)



番号	遺跡名	器種	文様	圖考	写真図版
45	横沼X IV遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節繩文	織維含	第15回版35
46	横沼X IV遺跡	縄文土器深鉢	羽状繩文 (L R、R)	織維含	第15回版36
47	横沼X IV遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節繩文	織維含	第15回版37
48	横沼X V遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節繩文	織維含	第15回版38
49	横沼X V遺跡	縄文土器深鉢	無文、底部木葉痕	織維含	第15回版39
50	横沼X VI遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節繩文	織維含	第15回版40
51	横沼X VI遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節繩文	織維含	第15回版41
52	横沼X VI遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節繩文	織維含	第15回版42
53	横沼X VII遺跡	縄文土器深鉢	羽状繩文 (L R、R L)	織維含	第15回版43
54	横沼X VII遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節繩文?	織維含	第15回版44
55	横沼X VII遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節繩文	織維含	第15回版45
56	横沼X VII遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節繩文 (0段多条)	織維含	第15回版46
57	横沼X VII遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節繩文	織維含	第15回版47
58	横沼X VII遺跡	縄文土器深鉢	木目状然系文	織維含	第15回版48
59	横沼X VII遺跡	縄文土器深鉢	木目状然系文	織維含	第15回版49
60	横沼X VIII遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節繩文	織維含	第15回版50
61	横沼X VIII遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節繩文	織維含	第15回版51
62	横沼X IX遺跡	縄文土器深鉢	沈線文	織維含	第15回版55
63	横沼X X遺跡	縄文土器深鉢	無文	織維含	第15回版52
64	横沼X X遺跡	縄文土器深鉢	R L 単節繩文	織維含	第15回版53
65	横沼X X遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節繩文	織維含	第15回版54
66	横沼X XI遺跡	縄文土器深鉢	貝殻模繩文	織維含	第15回版56
67	横沼X XI遺跡	弥生土器深鉢	口唇上円形刺突文、沈線文、刺突文	織維含	第15回版57
68	横沼X XI遺跡	弥生土器深鉢	沈線文、連続刺突文、R L 単節繩文	織維含	第15回版58
69	横沼X XII遺跡	弥生土器深鉢	沈線文、連続刺突文、R L 单節繩文	織維含	第15回版59
70	横沼X XII遺跡	弥生土器深鉢	沈線文、R L 单節繩文	織維含	第15回版60
71	横沼X XII遺跡	弥生土器深鉢	沈線文、R L 单節繩文	織維含	第15回版61
72	横沼X XII遺跡	弥生土器深鉢	綱織文 (R L)	織維含	第15回版62
73	横沼X XII遺跡	縄文土器深鉢	L R 单節繩文	織維含	第15回版63
74	横沼X XII遺跡	縄文土器深鉢	燃余文	織維含	第15回版64
75	横沼X XII遺跡	縄文土器深鉢	L R 单節繩文	織維含	第15回版65
76	横沼X XII遺跡	縄文土器深鉢	L R 单節繩文	織維含	第15回版66
77	横沼X XII遺跡	縄文土器深鉢	L R 单節繩文	織維含	第15回版67
78	横沼X XII遺跡	縄文土器深鉢	L R 单節繩文	織維含	第15回版68
79	横沼X XII遺跡	縄文土器深鉢	L R 单節繩文	織維含	第15回版69
80	横沼X XII遺跡	縄文土器深鉢	無文、刻落顕著	織維含	第15回版70
81	横沼X XII遺跡	縄文土器深鉢	沈線	織維含	第15回版71
82	横沼X XII遺跡	縄文土器深鉢	沈線、綱文?	織維含	第15回版72

第17図 保土沢・横沼地区探集遺物(2)



第18図 保土沢・横沼地区採集遺物(3)

横沼Ⅲ遺跡は、標高約110mの西から東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。
縄文土器、フレークが採集された。

横沼Ⅳ遺跡は、標高約95mの西から東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。
縄文土器が採集された。

横沼Ⅴ遺跡は、標高約90mの北西から南東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。
縄文土器が採集された。

横沼Ⅵ遺跡は、標高約80mの南西から北東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。
縄文土器が採集された。

横沼Ⅶ遺跡は、標高約110mの南西から北東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。
縄文土器が採集された。

横沼Ⅷ遺跡は、標高約110mの南西から北東に下る緩斜面に立地する。現状は山林で、
一部にカット面が露出しており、カット面の黒褐色土層に縄文土器が含まれている。

横沼Ⅸ遺跡は、標高約90mの西から東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。
縄文土器が採集された。

横沼Ⅹ遺跡は、標高約160mの南西から北東に下る緩斜面に立地する。現状は荒れ地で、
地山が表出しており、縄文土器、石斧、フレークが散布している。

横沼Ⅺ遺跡は、標高約130mの南から北に下る緩斜面に立地する。現状は山林・畠地である。
縄文土器、弥生土器が採集された。

横沼Ⅻ遺跡は、標高約105mの西から東に下る緩斜面に立地する。現状は山林・畠地である。
縄文土器、フレークが採集された。

横沼Ⅼ遺跡は、標高約95mの北西から南東に下る緩斜面に立地する。現状は山林・
畠地である。縄文土器、フレークが採集された。

横沼Ⅹ遺跡

横沼Ⅲ遺跡

横沼Ⅳ遺跡

横沼Ⅴ遺跡

横沼Ⅵ遺跡

横沼Ⅶ遺跡

横沼Ⅷ遺跡

横沼Ⅸ遺跡

横沼Ⅹ遺跡

横沼Ⅺ遺跡

横沼Ⅻ遺跡

横沼Ⅼ遺跡

横沼 X X IV 遺跡 横沼 X X IV 遺跡は、標高約70mの北から南に下る緩斜面に立地する。現状は畠地・山林及び宅地である。縄文土器、石鏃、フレークが採集された。

5 侍浜町白前地区（第19～21図、第10・11・15・16図版）

西久保遺跡 西久保遺跡は、標高約90～100mの南から北に下る緩斜面に立地する。現状は畠地・山林及び宅地である。縄文土器、フレークが採集された。

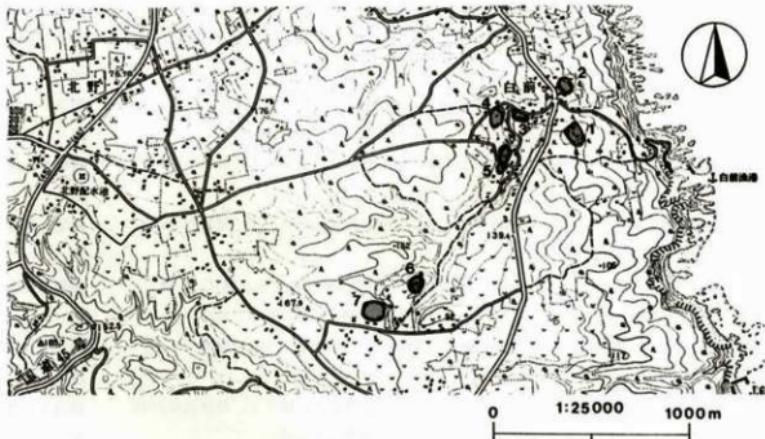
白前 I 遺跡 白前 I 遺跡は、標高約90mの西から東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地・山林である。縄文土器、フレークが採集された。

白前 II 遺跡 白前 II 遺跡は、標高約100mの北西から南東に下る緩斜面に立地する。現状は桑畠である。縄文土器、フレークが採集された。

白前 III 遺跡 白前 III 遺跡は、標高約110～120mの西から東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。縄文土器、石鏃、フレークが採集された。

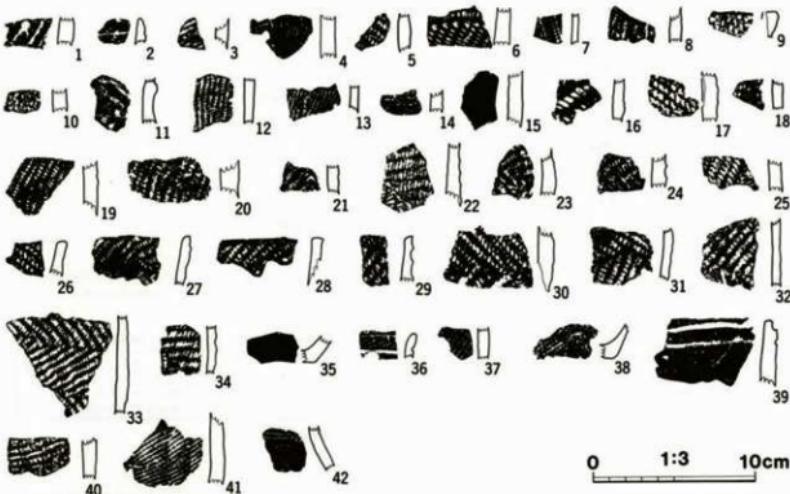
白前 IV 遺跡 白前 IV 遺跡は、標高約100～110mの北西から南東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地・宅地である。縄文土器、石匙、フレークが採集された。

白前 V 遺跡 白前 V 遺跡は、標高約140mの南東から北西に下る緩斜面に立地する。現状は桑畠・牧草地である。縄文土器が採集された。



番号	遺跡名	県道跡コード	種別	遺構・遺物	所在地	備考
1	西久保遺跡	J G01.1070	散布地	縄文土器（早・前・後期）、石鏃、石斧	侍浜町字白前4-23	
2	白前 I 遺跡	J G00.1339	散布地	縄文土器（前・中・後期）	侍浜町字白前6-18-44	新規
3	白前 II 遺跡	J G00.1356	散布地	縄文土器（前・中・後期）	侍浜町字白前4-32	新規
4	白前 III 遺跡	J G00.1345	散布地	縄文土器（前期）、石鏃	侍浜町字白前4	新規
5	白前 IV 遺跡	J G00.1375	散布地	縄文土器（前・後期）、石匙	侍浜町字白前4-2-9	新規
6	白前 V 遺跡	J G00.2331	散布地	縄文土器（後期）	侍浜町字白前3	新規
7	白前 VI 遺跡	J G00.2259	散布地	縄文土器（後期）	侍浜町字白前1-137-6	新規

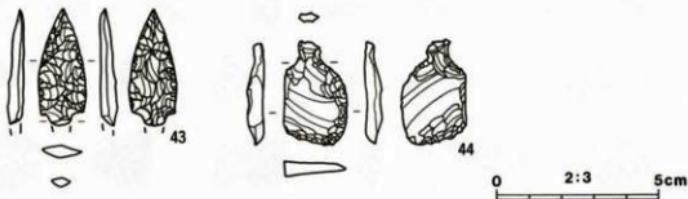
第19図 白前地区遺跡分布図



0 1:3 10cm

番号	遺跡名	器種	文	様	備考	写真図版
1	西久保遺跡	縄文土器深鉢	貝殻複縁文	織維合		第15図版73
2	西久保遺跡	縄文土器深鉢	口唇上刻目、沈線文			第15図版74
3	西久保遺跡	縄文土器深鉢	条幅文			第15図版75
4	西久保遺跡	縄文土器深鉢	条痕文	織維合		第15図版76
5	西久保遺跡	縄文土器深鉢	R L 単節縄文	織維合		第15図版77
6	西久保遺跡	縄文土器深鉢	單輪鉢各件压模文	織維合		第15図版78
7	西久保遺跡	縄文土器深鉢	R L 单節縊文			第15図版79
8	西久保遺跡	縄文土器深鉢	R L 单節縊文			第15図版80
9	白前 I 遺跡	縄文土器深鉢	R L 单節縊文?	織維合		第15図版81
10	白前 I 遺跡	縄文土器深鉢	R L 单節縊文?	織維合		第15図版82
11	白前 I 遺跡	縄文土器深鉢	隆唇、沈線文			第15図版83
12	白前 I 遺跡	縄文土器深鉢	R L 单節縊文			第15図版84
13	白前 I 遺跡	縄文土器鉢?	R L 单節縊文			第15図版85
14	白前 II 遺跡	縄文土器深鉢	貝殻複縁文、沈線文	織維合		第15図版86
15	白前 II 遺跡	縄文土器深鉢	条痕文	織維合		第15図版87
16	白前 II 遺跡	縄文土器深鉢	R L 单節縊文(太い)	織維合		第15図版88
17	白前 II 遺跡	縄文土器深鉢	R L 单節縊文	織維合		第15図版89
18	白前 II 遺跡	縄文土器深鉢	R L 单節縊文(0段多条)	織維合		第15図版90
19	白前 II 遺跡	縄文土器深鉢	R L 单節縊文	織維合		第15図版91
20	白前 II 遺跡	縄文土器深鉢	R L 单節縊文	織維合		第15図版92
21	白前 II 遺跡	縄文土器深鉢	R L 单節縊文	織維合		第15図版93
22	白前 II 遺跡	縄文土器深鉢	羽状網文(L R、R L、0段多条)	織維合		第15図版94
23	白前 II 遺跡	縄文土器深鉢	羽状網文(L R、R L)	織維合		第15図版95
24	白前 II 遺跡	縄文土器深鉢	羽状網文(L R、R L)	織維合		第15図版96
25	白前 II 遺跡	縄文土器深鉢	R L 单節縊文	織維合		第15図版97
26	白前 II 遺跡	縄文土器深鉢	R L 单節縊網文	織維合		第15図版98
27	白前 II 遺跡	縄文土器深鉢	羽状網文(L R、R L、0段多条)	織維合		第15図版99
28	白前 II 遺跡	縄文土器深鉢	羽状網文(L R、R L)	織維合		第15図版100
29	白前 N 遺跡	縄文土器深鉢	R L 单節縊文	織維合		第15図版101
30	白前 N 遺跡	縄文土器深鉢	羽状網文(L R、R L)	織維合		第15図版102
31	白前 N 遺跡	縄文土器深鉢	羽状網文(L R、R L)	織維合		第15図版103
32	白前 N 遺跡	縄文土器深鉢	羽状網文(L R、R L)	織維合		第15図版104
33	白前 N 遺跡	縄文土器深鉢	羽状網文(L R、R L)	織維合		第15図版105
34	白前 N 遺跡	縄文土器深鉢	羽状網文(L R、R L)	織維合		第15図版106
35	白前 N 遺跡	縄文土器深鉢	無文			第15図版107
36	白前 V 遺跡	縄文土器深鉢	沈線、R L 单節縊文、補修孔			第15図版108
37	白前 V 遺跡	縄文土器深鉢	R L 单節縊文			第15図版109
38	白前 V 遺跡	縄文土器深鉢	R L 单節縊文			第15図版110
39	白前 VI 遺跡	縄文土器深鉢	沈線			第15図版111
40	白前 VI 遺跡	縄文土器深鉢	沈線、R L 单節縊文			第15図版112
41	白前 VI 遺跡	縄文土器深鉢	R L 单節縊文			第15図版113
42	白前 VI 遺跡	縄文土器深鉢	沈線			第15図版114

第20図 白前地区採集遺物(1)



番号	遺跡名	器種	形態	計測値、重量の欄の()内の数値は欠損品の現存値			
				計測値(単位cm)	重量(単位g)	石質	写真図版
43	白前Ⅲ遺跡	石器	平基有茎	長さ(3.6) 幅(1.4) 厚さ(0.5)	(2.5)	硬質頁岩	第16回版67
44	白前Ⅳ遺跡	石器	擬形	長さ(3.2) 幅(1.9) 厚さ(0.5)	3.3	硬質頁岩	第16回版68

第21図 白前地区探集遺物(2)

白前VI遺跡 白前VI遺跡は、標高約150mの北から南に下る緩斜面に立地する。現状は桑畠・牧草地及び畑地である。縄文土器が探集された。

6 侍浜町北野地区（第22～25図、第11・12・15・16図版）

北野I遺跡 北野I遺跡は、標高は約170～180mである。東から西に下る緩斜面及び斜面裾部まで遺跡の範囲として示されているが、現状は牧草地及び山林であるため遺物の探集は不可能であった。縄文時代の遺跡として台帳登録されている。

北野II遺跡 北野II遺跡は、標高約170mの北から南に下る緩斜面に立地する。現状は畑地である。縄文土器が探集された。

北野III遺跡 北野III遺跡は、標高約160mの南から北に延びる丘陵上に遺跡の範囲が示されているが、現状は山林であるため、遺物の探集は不可能であった。縄文時代の遺跡として台帳登録されている。

北野IV遺跡 北野IV遺跡は、標高約175～180mの北西から南東に延びる丘陵に立地する。現状は畑地である。弥生土器、フレークが探集された。

北野V遺跡 北野V遺跡は、標高約160mの南から北に下る緩斜面に立地する。現状は畑地である。縄文土器が探集された。

北野VI遺跡 北野VI遺跡は、標高約170mの南から北に下る緩斜面に立地する。現状は畑地である。縄文土器が探集された。

北野VII遺跡 北野VII遺跡は、標高約170mの南から北に下る緩斜面に立地する。現状は畑地である。縄文土器、土師器が探集された。

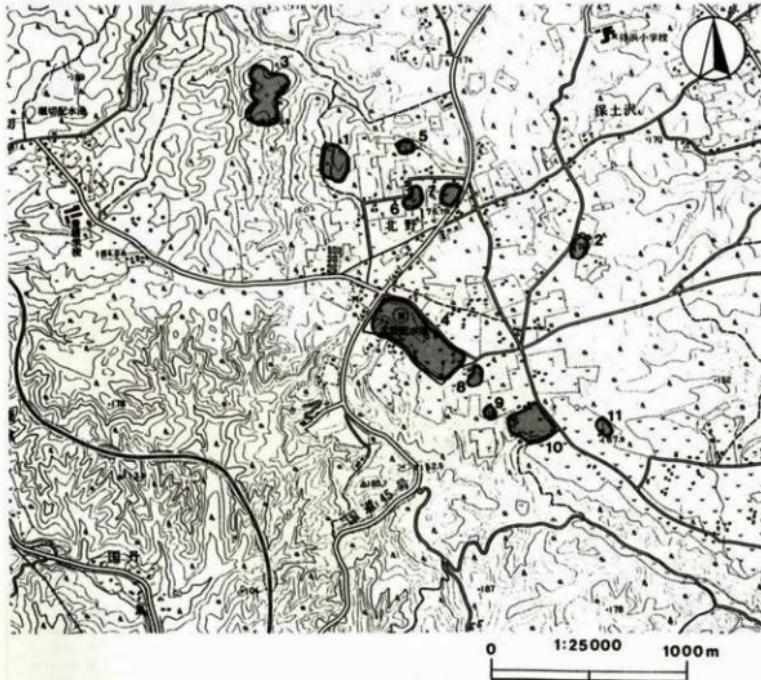
北野VIII遺跡 北野VIII遺跡は、標高約175mの北から南に下る緩斜面に立地する。現状は畑地である。縄文土器、土師器が探集された。

北野IX遺跡 北野IX遺跡は、標高約170mの西から東に下る緩斜面に立地する。現状は畑地である。縄文土器、フレークが探集された。

北野X遺跡 北野X遺跡は、標高約165mの北東から南西に下る緩斜面に立地する。現状は畑地である。

遺物の散布密度は濃く、縄文土器、石斧、敲石、磨石、フレークなどが採集された。

北野Ⅺ遺跡は、標高約170mの東から西に下る緩斜面に立地する。現状は畑地である。縄文土器が採集された。



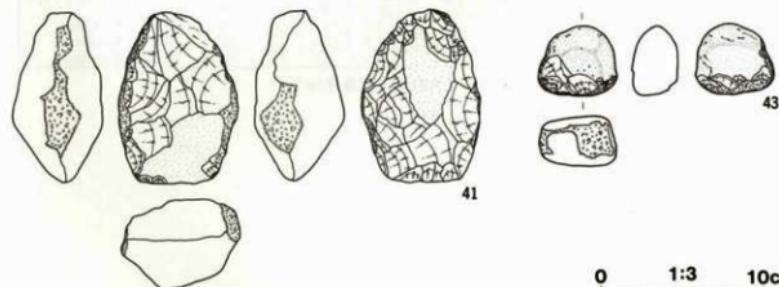
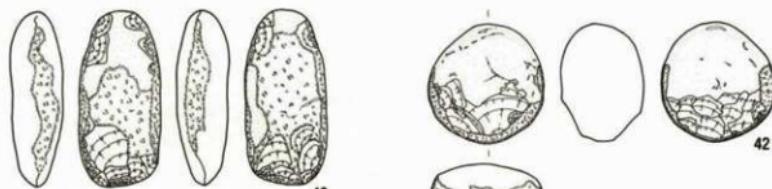
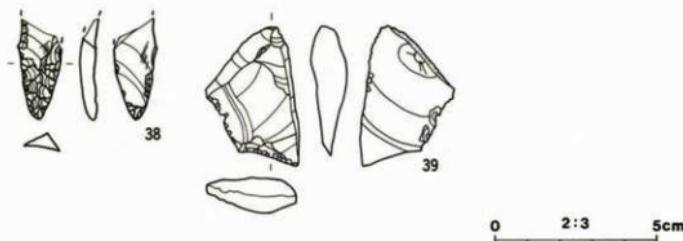
番号	遺跡名	県遺跡コード	種別	遺構・遺物	所在地	備考
1	北野Ⅰ遺跡	J G00.1111	集落跡	縄文土器(後期)	侍浜町字北野10-69-3	
2	北野Ⅱ遺跡	J G00.1263	散布地	縄文土器(後期)、石器	侍浜町字保土沢8-45-5	
3	北野Ⅲ遺跡	J G00.0077	散布地	縄文土器(後期)	侍浜町字堀切10	旧北野Ⅲ遺跡
4	北野Ⅳ遺跡	J G00.2106	散布地	縄文土器、壳生土器	侍浜町字北野10-130	
5	北野Ⅴ遺跡	J G00.0198	散布地	縄文土器(後期)	侍浜町字北野10-63	新規
6	北野Ⅵ遺跡	J G00.1125	散布地	縄文土器(前期)	侍浜町字北野10-77	新規
7	北野Ⅶ遺跡	J G00.1117	散布地	縄文土器(後期)、土器群	侍浜町字北野10-78	新規
8	北野Ⅷ遺跡	J G00.2118	散布地	縄文土器(後期)、土器群	侍浜町字北野10-182	新規
9	北野Ⅸ遺跡	J G00.2138	散布地	縄文土器(後期)	侍浜町字北野10-185	新規
10	北野Ⅹ遺跡	J G00.2231	散布地	縄文土器(後期)、石斧、敲石、磨石、フレーク	侍浜町字北野10-93	新規
11	北野Ⅺ遺跡	J G00.2244	散布地	縄文土器(後期?)	侍浜町字北野3-10	新規

第22図 北野地区遺跡分布図



番号	遺跡名	器種	文様	備考	写真図版
1	北野II遺跡	繩文土器深鉢	L R 単節縞文		第15回版115
2	北野II遺跡	弥生土器深鉢	口唇上縞文、沈線、交互刺突文、R L 単節縞文		第15回版116
3	北野II遺跡	弥生土器深鉢	口唇上縞文、沈線、交互刺突文、R L 単節縞文		第15回版117
4	北野II遺跡	弥生土器深鉢	沈線、交互刺突文、R L 単節縞文		第15回版118
5	北野II遺跡	弥生土器深鉢	沈線、交互刺突文、R L 単節縞文		第15回版119
6	北野II遺跡	弥生土器深鉢	沈線、交互刺突文、R L 単節縞文		第15回版120
7	北野II遺跡	弥生土器深鉢	沈線、R L 単節縞文		第15回版121
8	北野II遺跡	弥生土器深鉢	沈線、R L 単節縞文		第15回版122
9	北野II遺跡	弥生土器深鉢	R L 単節縞文		第15回版123
10	北野II遺跡	弥生土器深鉢	羽状縞文 (L R, R L)		第15回版124
11	北野V遺跡	繩文土器鉢	沈線		第15回版125
12	北野V遺跡	繩文土器深鉢	L R 単節縞文		第15回版126
13	北野VI遺跡	繩文土器深鉢	押引沈線文	繩維含	第15回版127
14	北野VI遺跡	繩文土器深鉢	L R 単節縞文	繩維含	第15回版128
15	北野VI遺跡	繩文土器深鉢	L R 単節縞文	繩維含	第15回版129
16	北野VII遺跡	繩文土器深鉢	無文		第15回版130
17	北野VII遺跡	土師器壺	外ヘラミガキ、内ナデ		第15回版131
18	北野VII遺跡	繩文土器深鉢	無筋		第15回版132
19	北野VII遺跡	土師器壺	外ヘラミガキ、内ナデ		第15回版133
20	北野VII遺跡	繩文土器深鉢	沈線、L R 単節縞文		第15回版134
21	北野VII遺跡	繩文土器深鉢	沈線、L R 単節縞文		第15回版135
22	北野VII遺跡	繩文土器深鉢	沈線文、L R 単節縞文		第15回版136
23	北野VII遺跡	繩文土器深鉢	L R 単節縞文		第15回版137
24	北野VII遺跡	繩文土器深鉢	無文		第15回版138
25	北野IX遺跡	繩文土器深鉢	折返U口縞、無文		第15回版139
26	北野IX遺跡	繩文土器深鉢	折返U口縞、L R 単節縞文		第15回版140
27	北野IX遺跡	繩文土器深鉢	折返U口縞、沈線文、L R 単節縞文		第15回版141
28	北野IX遺跡	繩文土器深鉢	沈線文、L R 単節縞文		第15回版142
29	北野IX遺跡	繩文土器深鉢	沈線文、磨消縞文、L R 単節縞文		第15回版143
30	北野IX遺跡	繩文土器深鉢	沈線文、L R 単節縞文		第15回版144
31	北野IX遺跡	繩文土器深鉢	沈線文、磨消縞文、L R 単節縞文		第15回版145
32	北野IX遺跡	繩文土器深鉢	沈線文、L R 単節縞文		第15回版146
33	北野IX遺跡	繩文土器深鉢	沈線文		第15回版147
34	北野IX遺跡	繩文土器深鉢	無文		第15回版148
35	北野IX遺跡	繩文土器深鉢	網目状撚糸文		第15回版149
36	北野IX遺跡	繩文土器深鉢	L R 单節縞文		第15回版150
37	北野IX遺跡	繩文土器深鉢	無文		第15回版151

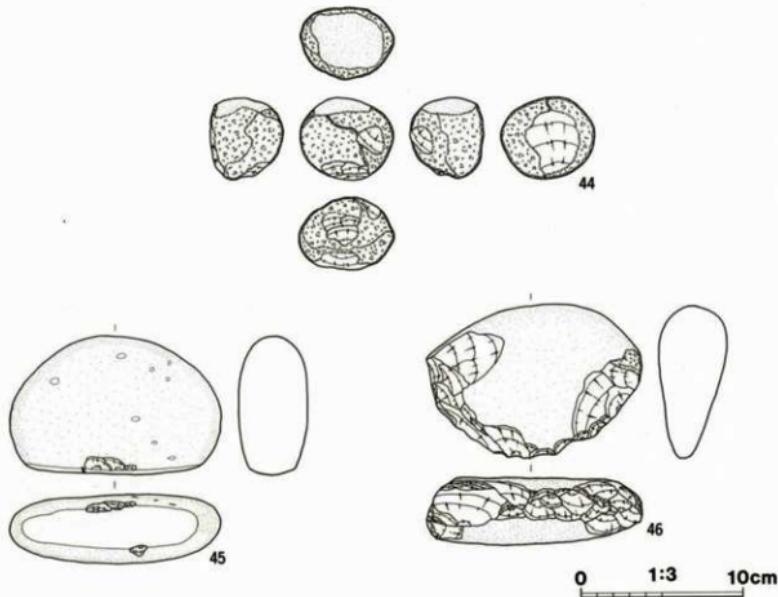
第23図 北野地区採集遺物(1)



計測値、重量の欄の()内の数値は欠損品の現存値

番号	遺跡名	器種	形態	計測値(単位cm)			重量 (単位g)	石質	写真図版	備考
				長さ	幅	厚さ				
38	北野V遺跡	石匙?		(3.1)	(1.3)	(0.6)	(1.7)	硬質頁岩	第16回版70	
39	北野V遺跡	二次加工を有する剣片		4.3	2.9	1.1	11.0	硬質頁岩	第16回版69	
40	北野X遺跡	打製石斧		10.9	5.0	3.2	280.9	硬砂岩	第16回版85	
41	北野X遺跡	打製石斧		10.6	7.4	5.5	557.5	花崗閃長岩	第16回版86	
42	北野X遺跡	敲石		7.3	7.1	5.1	368.1	硬質頁岩	第16回版87	
43	北野X遺跡	敲石		4.3	4.8	2.8	92.9	硬質頁岩	第16回版88	

第24図 北野地区探集遺物(2)



番号	遺跡名	器種	形態	計測値(単位cm)			重 量 (単位g)	石 質	写真図版	備考
				長 さ	幅	厚 さ				
44	北野X遺跡	敲石		5.0	5.7	4.5	215.6	閃綠岩	第16回版89	
45	北野X遺跡	磨石		8.6	12.9	4.3	720.7	花崗岩	第16回版90	
46	北野X遺跡	擦器		9.5	13.2	4.2	765.0	花崗閃綠岩	第16回版91	

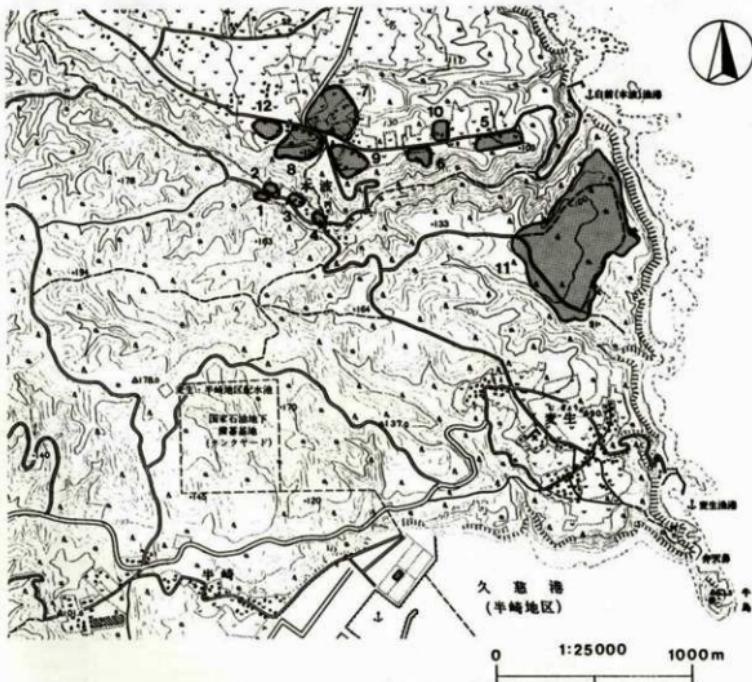
第25図 北野地区採集遺物(3)

7 侍浜町本波地区（第26～28図、第12・13・16図版）

本波Ⅰ遺跡から本波Ⅳ遺跡については、「久慈市内遺跡詳細分布調査報告書Ⅰ」で触れたため省略するが、本波Ⅴ遺跡については採集遺物を前記報告書でとりあげなかつたため今回掲載する。また、本波Ⅵ遺跡は遺物の散布が北側においても確認されたため、範囲が拡大した。

本波Ⅶ遺跡は、標高約150mの丘陵状の地形に立地する。現状は畑地である。繩文土器が採集された。

本波Ⅷ遺跡



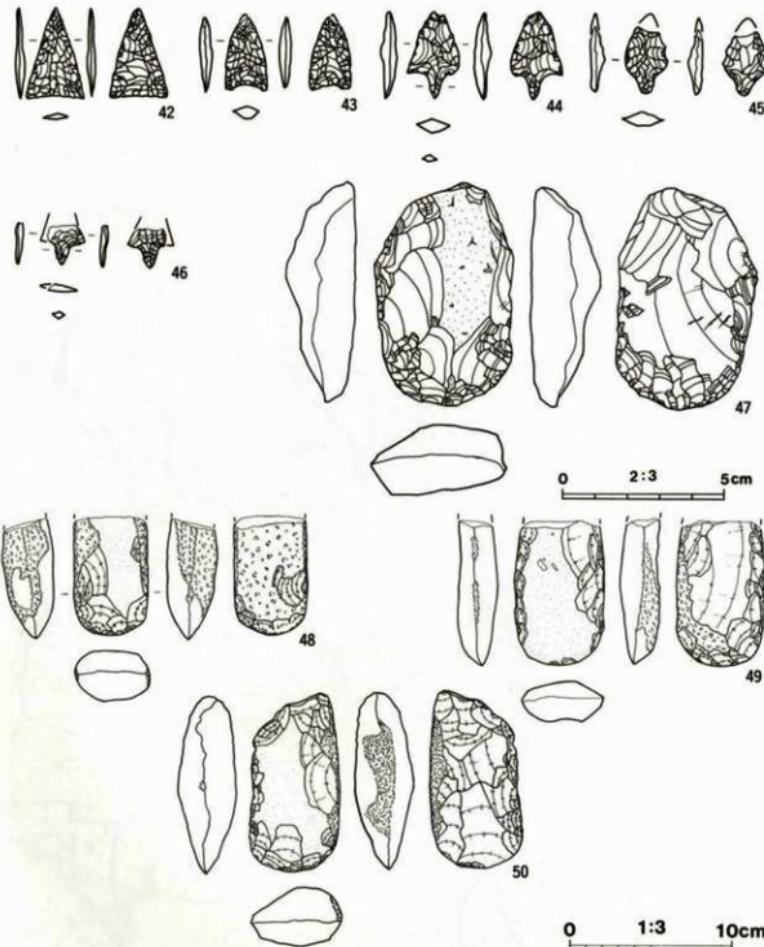
番号	遺跡名	県遺跡コード	種別	遺構・遺物	所在地	備考
1	本波Ⅰ遺跡	JG10.0351	散布地	繩文土器、土師器	侍浜町字本波9-15-5	
2	本波Ⅱ遺跡	JG10.0352	散布地	繩文土器	侍浜町字本波11-12-3	
3	本波Ⅲ遺跡	JG10.0353	散布地	繩文土器（後期）	侍浜町字本波11-71	
4	本波Ⅳ遺跡	JG10.0364	散布地	繩文土器、土師器	侍浜町字本波11-25	
5	本波Ⅴ遺跡	JG10.0025	散布地	繩文土器、石器	侍浜町字本波12-36	
6	本波Ⅵ遺跡	JG10.0339	散布地	繩文土器（前期）、石器	侍浜町字本波12	
7	本波Ⅶ遺跡	JG10.0305	散布地	繩文土器（前・中・後期）、石器、フレーク	侍浜町字本波11-68	
8	本波Ⅷ遺跡	JG10.0332	散布地	繩文土器（前期）	侍浜町字本波11-45-3	範囲拡大
9	本波Ⅸ遺跡	JG10.0335	散布地	繩文土器（前期）、石器	侍浜町字本波8-7	
10	本波Ⅹ遺跡	JG10.0021	散布地	繩文土器（前期）	侍浜町字本波12-34	
11	本波Ⅺ遺跡	JG10.0048	集落跡？	繩文土器（後期）	侍浜町字本波4	
12	本波Ⅻ遺跡	JG10.0301	散布地	繩文土器（後期）	侍浜町字本波11	新規

第26図 本波地区遺跡分布図



番号	遺跡名	器種	文様	備考	写真版
1	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節繩文(組紐?)	織維合	第16回版1
2	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節繩文	織維合	第16回版2
3	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節繩文		第16回版3
4	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	波状口縁、刺突文、L R 単節繩文		第16回版4
5	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	波状口縁、刺突文、L R 単節繩文		第16回版5
6	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	口縁大把手、沈線文、L R 単節繩文、磨消		第16回版6
7	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	沈線文		第16回版7
8	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	沈線文、L R 単節繩文		第16回版8
9	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	沈線文、L R 単節繩文、磨消繩文		第16回版9
10	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	沈線文、小突起		第16回版10
11	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	沈線文		第16回版11
12	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	沈線		第16回版12
13	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	沈線文		第16回版13
14	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	沈線文		第16回版14
15	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	沈線文、L R 単節繩文、磨消繩文		第16回版15
16	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	沈線文		第16回版16
17	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	沈線、L R 単節繩文、磨消繩文		第16回版17
18	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	沈線文、波状口縁		第16回版18
19	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	沈線文		第16回版19
20	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	沈線		第16回版20
21	本波竈遺跡	縄文土器深鉢?	沈線		第16回版21
22	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	沈線		第16回版22
23	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	波状口縁、原体直痕		第16回版23
24	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	原体直痕		第16回版24
25	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	原体直痕、L R 単節繩文		第16回版25
26	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	L 無筋		第16回版26
27	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	口唇回転繩文、L R 単節繩文		第16回版27
28	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	沈線文、L R 単節繩文		第16回版28
29	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	沈線文、L R 単節繩文		第16回版29
30	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	沈線文、L R 単節繩文、磨消繩文	朱塗り	第16回版30
31	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	沈線文、R L 単節繩文、磨消繩文		第16回版31
32	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	沈線文、L R 単節繩文、磨消繩文		第16回版32
33	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	沈線文、円形刺突文、L R 単節繩文		第16回版33
34	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節繩文	補修孔	第16回版34
35	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	撫系文		第16回版35
36	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	網目状撫系文		第16回版36
37	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	無文		第16回版37
38	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節繩文	織維合	第16回版38
39	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節繩文	織維合	第16回版39
40	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	R L 単節繩文		第16回版40
41	本波竈遺跡	縄文土器深鉢	L R 単節繩文		第16回版41

第27図 本波地区探集遺物(1)



計測値、重量の欄()内の数値は欠損品の現存値

番号	遺跡名	器種	形態	計測値(単位cm)	重量 (単位g)	石質	写真図版	備考
42	本波Ⅷ遺跡	石鏃	平基無茎	長さ 2.8 幅 1.8 厚さ 0.3	1.2	硬質頁岩	第16回版71	
43	本波Ⅷ遺跡	石鏃	凹基無茎	(2.4)	1.3 0.4	(1.1)	硬質頁岩	第16回版72
44	本波Ⅷ遺跡	石鏃	平基有茎	2.7	1.6 0.5	1.4	硬質頁岩	第16回版73
45	本波Ⅷ遺跡	石鏃	凸基有茎	(2.0)	1.3 0.4	(1.1)	硬質頁岩	第16回版74
46	本波Ⅷ遺跡	石鏃	平基有茎	(1.2)	(1.2) (0.2)	(0.3)	硬質頁岩	第16回版75
47	本波Ⅷ遺跡	スクレイバー		6.8 4.3 2.2	63.0	チャート	第16回版76	
48	本波Ⅷ遺跡	打製石斧		(7.3) (4.6) 3.1	(158.1)	硬砂岩	第16回版92	
49	本波Ⅷ遺跡	打製石斧		(8.9) 5.5 (2.4)	(190.4)	花崗岩	第16回版94	
50	本波Ⅷ遺跡	打製石斧		11.0 5.5 3.6	298.1	花崗閃綠岩	第16回版93	

第28図 本波地区採集遺物(2)

8 侍浜町長崎・堀切地区（第29・30図、第13・16図版）

長崎遺跡

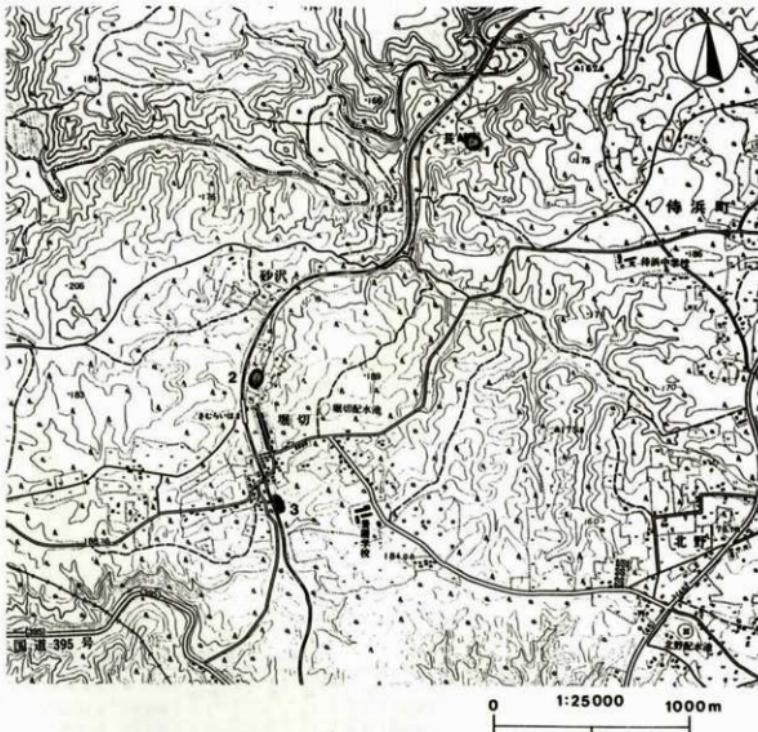
長崎遺跡は、東西にそれぞれ沢が北流し、南から北に延びる標高約110mの丘陵上に立地する。現状は畠地及び宅地である。縄文土器、磨石が採集された。

堀切Ⅰ遺跡

堀切Ⅰ遺跡は、標高約150mの北西から南東に下る緩斜面に立地する。現状は畠地及び宅地である。縄文土器、フレークが採集された。

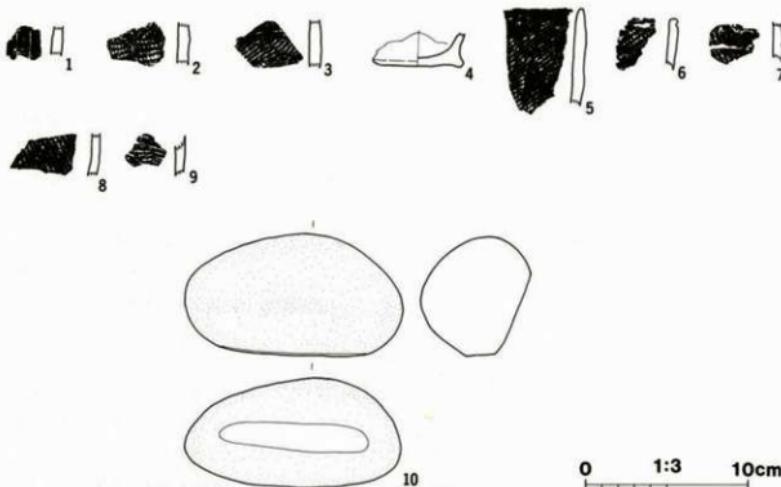
堀切Ⅱ遺跡

堀切Ⅱ遺跡は、標高約160mの北東から南西に下る緩斜面に立地する。現状は畠地である。縄文土器、フレークが採集された。



番号	道 路 名	県道路コード	種 別	遺 構 ・ 遺 物	所 在 地	備 考
1	長崎遺跡	J G00.2043	散布地	縄文土器（後期）	侍浜町字堀切1-2	新規
2	堀切Ⅰ遺跡	J F09.0362	散布地	縄文土器（後期）	侍浜町字堀切10-55-13	新規
3	堀切Ⅱ遺跡	J F09.1333	散布地	縄文土器（後期）	侍浜町字堀切10	新規

第29図 長崎・堀切地区遺跡分布図



番号	遺跡名	器種	文様	備考	写真図版
1	長崎遺跡	縄文土器深鉢	沈線	織維合	第16回版42
2	長崎遺跡	縄文土器深鉢	L.R単節縄文		第16回版43
3	長崎遺跡	縄文土器深鉢	L.R単節縄文		第16回版44
4	長崎遺跡	縄文土器深鉢	無文、底部ナデ	織維合	第16回版45
5	堀切I遺跡	縄文土器深鉢	L.R単節縄文	織維合	第16回版46
6	堀切I遺跡	縄文土器深鉢	L.R単節縄文	織維合	第16回版47
7	堀切I遺跡	縄文土器深鉢	沈線、L.R単節縄文		第16回版48
8	堀切I遺跡	縄文土器深鉢	R.L単節縄文		第16回版49
9	堀切II遺跡	縄文土器深鉢	R.L単節縄文？	織維合	第16回版50

番号	遺跡名	器種	形態	計測値(単位cm)			重量 (単位g)	石質	写真図版	備考
				長さ	幅	厚さ				
10	長崎遺跡	磨石	断面三角形	7.5	13.4	6.7	865.3	砂岩	第16回版95	

第30図 長崎・堀切地区採集遺物

9 まとめ

今回の分布調査対象地である侍浜町において、埋蔵文化財包蔵地として遺跡台帳に登録されている遺跡数は73箇所であった。以前に、岩手県教育委員会文化課によって侍浜町の東半部の分布調査が実施され、多くの遺跡が発見された。今回の分布調査の結果、さらに46箇所の遺跡が発見された。市内の他地域と比較すると、遺跡の分布密度はきわめて濃く、特に海岸線付近は顕著である。

遺跡の分布密度が濃い要因として次のことが考えられる。侍浜町は太平洋に面しており、海岸段丘の発達によって広い平坦面が形成されている。居住可能な空間が広いうえ選択余地もあること、海岸に近いため海産資源に恵まれていたことがあげられる。さらに、平坦面において畠地利用されている箇所が比較的多く、遺物の表面採集が可能な面積が広いこともあげることができる。

遺跡の時期についても特徴が認められ、海岸付近に縄文時代早期に属する遺跡が多くみられる。桑畑X VI遺跡、外屋敷I遺跡、向町II遺跡、横沼X III遺跡、西久保遺跡等が早期に属する遺跡である。市内の他地域においては縄文時代早期の遺跡はあまり確認されておらず、侍浜町における縄文時代早期に属する遺跡の密度は特記すべきことである。また、縄文時代早期以降、縄文時代前期～晚期、弥生時代、古代にかけて各期の遺跡の所在が確認されるが、古代に属する遺跡の数は極端に減少する。弥生時代に属する遺跡は他地域においても分布密度は薄いが、古代の遺跡については、侍浜町全体の遺跡の分布密度からみると少なく、土師器などはあまり採集されなかった。

また、新規発見の桑畑X VII遺跡は縄文期の遺跡であるが、遺物の散布量が多く、土器の他、石のフレークが多量に採集されており、集落跡が存在する可能性が高い。



桑畠 I 遺跡



桑畠 II 遺跡



桑畠 III 遺跡



桑畠 V 遺跡



桑畠 VI 遺跡



桑畠 VII 遺跡



桑畠 VIII 遺跡



桑畠 IX 遺跡

第1図版 桑畠地区遺跡



桑烟 X IX 遺跡

外屋敷 I 遺跡

第2図版 桑烟・外屋敷地区遺跡



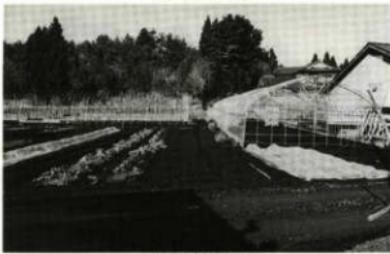
外屋敷II遺跡



外屋敷III遺跡



外屋敷IV遺跡



外屋敷V遺跡



外屋敷VI遺跡



外屋敷VII遺跡



外屋敷VIII遺跡



外屋敷IX遺跡

第3図版 外屋敷地区遺跡



外屋敷 X 遺跡



外屋敷 XI 遺跡



外屋敷 XII 遺跡



外屋敷 XIII 遺跡



外屋敷 XIV 遺跡



外屋敷 XV 遺跡



外屋敷 XVI 遺跡



外屋敷 XVII 遺跡

第4図版 外屋敷地区遺跡



外屋敷 X 遺跡



本町 I 遺跡



本町 II 遺跡



本町 III 遺跡



本町 IV 遺跡



本町 V 遺跡



木戸場遺跡



向町 I 遺跡

第 5 図版 外屋敷・本町・向町地区遺跡



向町III遺跡



向町IV遺跡



向町V遺跡



向町VI遺跡



向町VII遺跡



向町VIII遺跡



向町IX遺跡



向町X遺跡

第6図版 向町地区遺跡



向町 XI 遺跡



保土沢 II 遺跡



保土沢 北 遺跡



保土沢 南 遺跡



保土沢 III 遺跡



保土沢 IV 遺跡



保土沢 V 遺跡



横沼 I 遺跡

第 7 図版 向町・保土沢・横沼地区遺跡



横沼II遺跡



横沼III遺跡



横沼IV遺跡



横沼V遺跡



横沼VI遺跡



横沼VII遺跡



横沼IX遺跡



横沼X遺跡

第8図版 横沼地区遺跡



横沼 XI 遺跡



横沼 XII 遺跡



横沼 XIII 遺跡



横沼 XIV 遺跡



横沼 XV 遺跡



横沼 XVI 遺跡



横沼 XVII 遺跡



横沼 XVIII 遺跡

第9図版 横沼地区遺跡



横沼 X X I 遺跡



横沼 X X I 遺跡



横沼 X X I 遺跡



横沼 X X II 遺跡



横沼 X X III 遺跡



横沼 X X IV 遺跡



西久保遺跡



白前 I 遺跡

第10図版 横沼・白前地区遺跡



白前II遺跡



白前III遺跡



白前IV遺跡



白前V遺跡



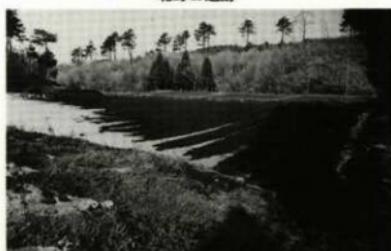
白前VI遺跡



北野II遺跡



北野IV遺跡



北野V遺跡

第11図版 白前・北野地区遺跡



北野VI遺跡



北野VII遺跡



北野III遺跡



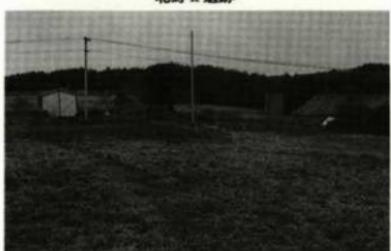
北野IX遺跡



北野X遺跡



北野XI遺跡



本波VI遺跡



本波VII遺跡

第12回版 北野・本波地区遺跡



本波遺跡



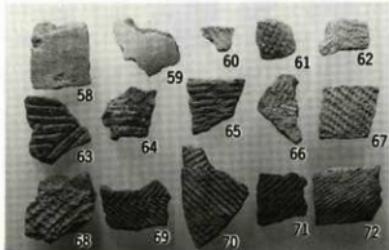
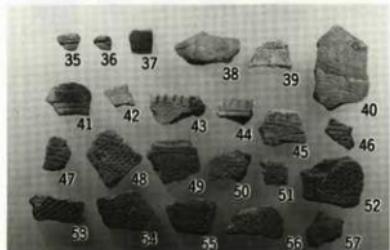
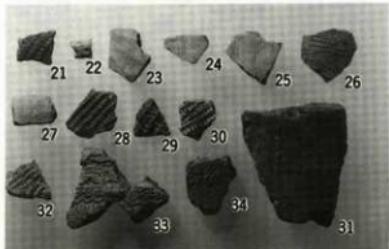
長崎遺跡



堀切I遺跡

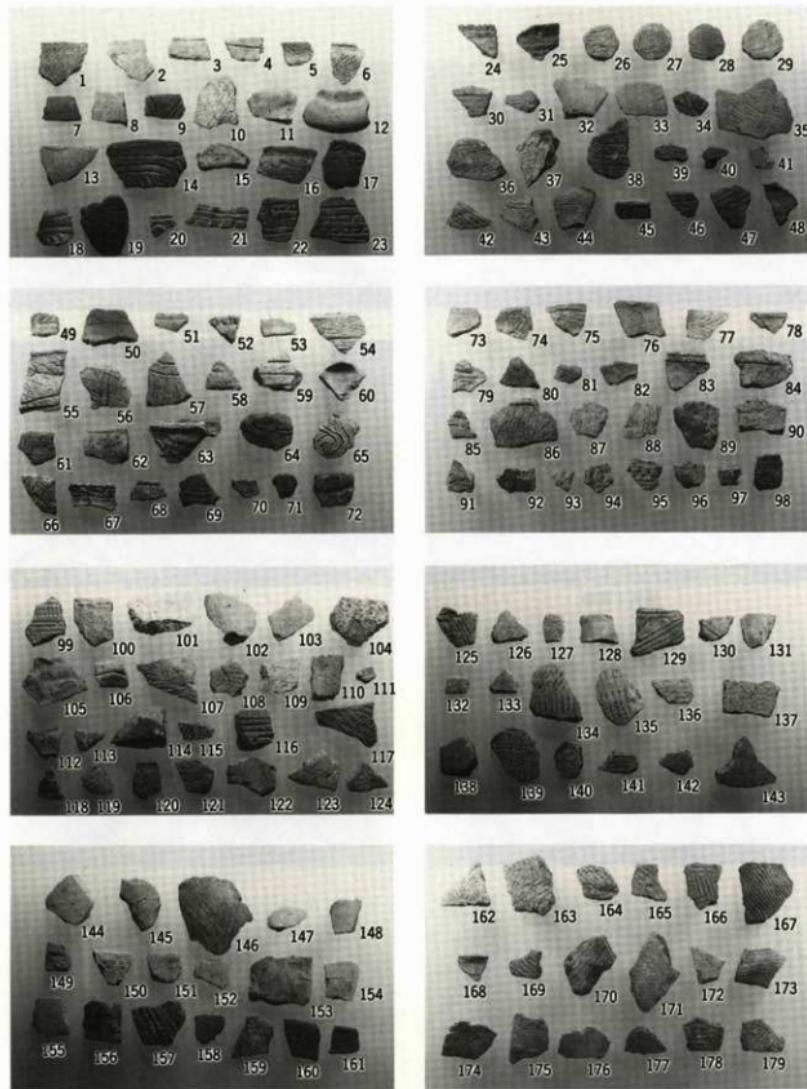


堀切II遺跡



1~3桑烟II、4~13桑烟V、14~18桑烟W、19~21桑烟W、22~27桑烟X、28~30・32桑烟X、
31・33~37桑烟X、38~42桑烟X V、43~62桑烟X VI、63~72桑烟X VII

第13図版 本波・長崎・堀切地区遺跡、採集遺物(1)



1~29桑畠 X VII、30~33桑畠 X VIII、34~36桑畠 X IX、37~44外屋敷 I、45~48外屋敷 II、49~50外屋敷 III、

51~52外屋敷 IV、53~60外屋敷 V、61~66外屋敷 VI、67~71外屋敷 VII、72~80外屋敷 VIII、81外屋敷 IX、

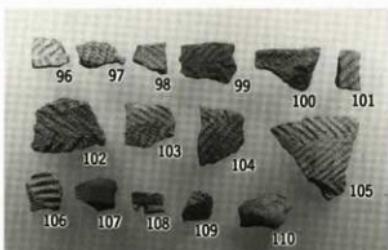
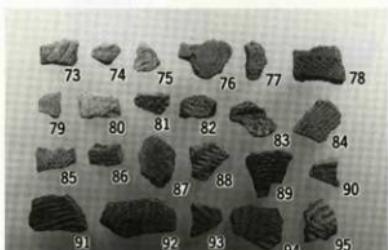
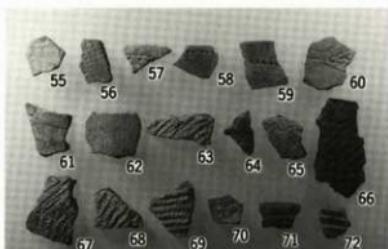
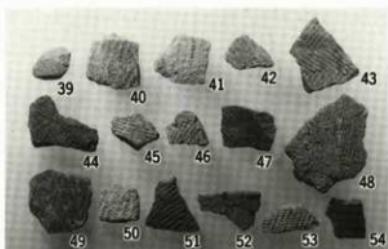
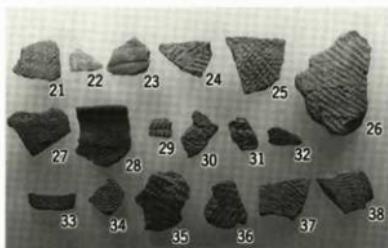
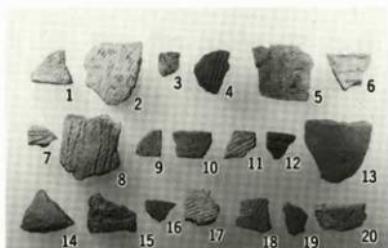
83~88外屋敷 X III、82~89~92外屋敷 X IV、93~103外屋敷 X V、104~107外屋敷 X VI、108~112外屋敷 X VII、

113~114本町 I、115本町 III、116~119本町 II、120~124本町 V、125~131木戸場、132~133向町 I、

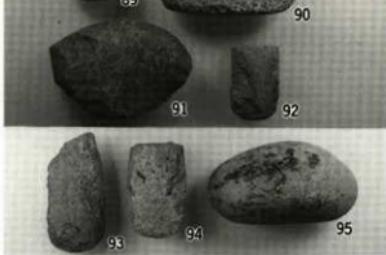
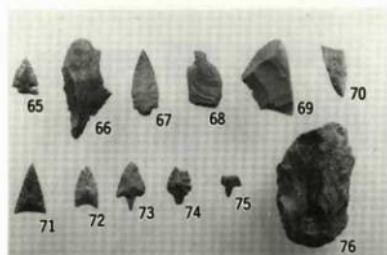
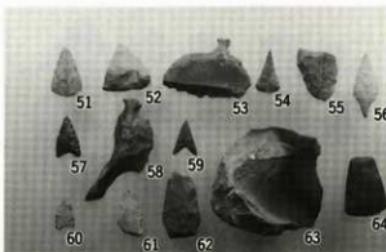
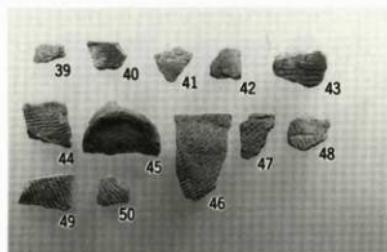
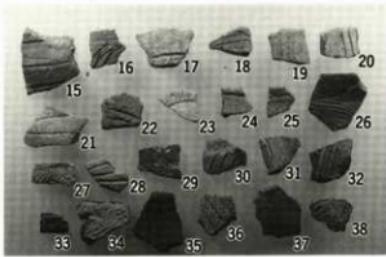
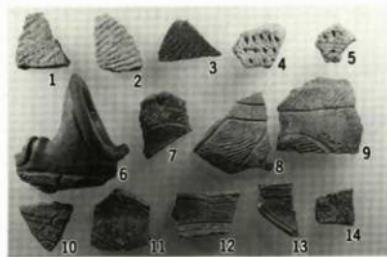
134~149向町 II、150~156向町 III、157~158向町 IV、159~160向町 V、161~162向町 VI、163~164向町 VII、

165向町 VIII、166~167向町 X、168~169向町 XI、170~172保土沢 II、173~176保土沢 III、177~179保土沢 N

第14図版 採集遺物(2)



1保土沢Ⅴ、2・3横沢Ⅰ、4横沢Ⅲ、5～9横沼Ⅳ、10～13横沼Ⅵ、14横沼Ⅶ、15・16横沼Ⅷ、17～19横沼Ⅸ、
20～23横沼Ⅹ、24～28横沼Ⅺ、29～34横沼Ⅼ、35～37横沼Ⅾ、38・39横沼Ⅿ、40～42横沼ⅰ、
43～45横沼ⅰⅱ、46～49横沼ⅰⅲ、50・51・55横沼ⅰⅴ、52～54横沼ⅰⅵ、56～62横沼ⅰⅶ、
63～65横沼ⅰⅷ、66～70横沼ⅰⅸ、71・72横沼ⅰⅹ、73～80西久保、81～85白前Ⅰ、86～93白前Ⅱ、
94～97白前Ⅲ、98～107白前Ⅳ、108～110白前Ⅴ、111～114白前Ⅵ、115北野Ⅱ、116～124北野Ⅳ、
125・126北野Ⅴ、127～129北野Ⅵ、130・131北野Ⅶ、132・133北野Ⅷ、134～138北野Ⅸ、139～150北野Ⅹ、
151北野Ⅺ



1~37本波Ⅶ、38~39本波Ⅷ、40~41本波Ⅸ、42~45長崎、46~49壺切Ⅰ、50壺切Ⅱ、51桑畠Ⅱ、52~53桑畠Ⅲ、54~55桑畠Ⅳ、56~58・57桑畠Ⅴ、59桑畠Ⅵ、60~62・80外屋敷ⅩⅤ、79外屋敷ⅩⅥ、63~64町Ⅱ、8向町Ⅳ、65~66保土沢Ⅱ、84横沼ⅩⅩ、67白前Ⅲ、68白前Ⅳ、70北野Ⅵ、85~91北野Ⅹ、71~76・92~94本波Ⅸ、95長崎

第16図版 採集遺物(4)

久慈市埋蔵文化財調査報告書 第19集
久慈市内遺跡詳細分布調査報告書 VI

平成7年3月発行

発行 久慈市教育委員会

〒028 岩手県久慈市川崎町1-1
TEL (0194)52-2111

印刷 山口北州印刷株式会社

〒020-01 岩手県盛岡市青山4-10-5
TEL (0196)41-0585

